

第32回国民体育大会

秋季大会

昭和52年10月3日～6日

バドミントン競技

浪岡町・浪岡町民体育館

財団法人 日本体育協会

（日体協マーク）

主催 文部省
青森県
浪岡町

アマチュア・スポーツのあり方

スポーツは，人々が，楽しみと，よりよく生きるために，他から求められることなく，自らの能力に応じて行なう自由な身体活動である。明るい光と，すがすがしい環境の中で行なわれるスポーツは，そのまま豊かな国民生活の形成に役立つものとなろう。

このようにして育まれるスポーツが，あまねく国民の間に行きわたることによって，健康な国民がつくられ，正しいスポーツマンシップが生まれることを願いここにアマチュア・スポーツを楽しむ人々のあり方を定めた。

アマチュア・スポーツマンは，

1．スポーツを愛し，楽しむために，自発的に行なう。
2．ルールに従い，フェアプレーに終始する。
3．常に相手を尊重しつつ，自己の最善をつくす。
4．スポーツを行なうことによって物質的利益を求めない。
5．スポーツによって得た名声を利用しない。

（日本体育協会 昭和45年制定）



浪岡町民体育館

第32回国民体育大会

☆ テーマ ☆

あすなろ魂

あすなろーヒノキ科アスナロ属の常緑高木，わが郷土，青森ではヒバと呼び，県の木とする。木曽のヒノキ，秋田の杉と並び日本三大美林と称される自然純木を豊かに保って，青森県の風土を形づくる。

「あすこそヒノキになろう」ひたすら，あすを目ざして成長に努めるーという伝説の木。その未来志向の姿こそ，国体開催を契機に飛躍を目ざす若き青森県の象徴というべきであろう。また四季うつろわぬ常緑は郷土の豊かな自然の源をなすとともに，史上初の冬，夏，秋〝完全国体〟のシンボルとするにふさわしい。

「永遠の若さ」と「たゆまぬ前進」ー国体を迎える青森県民はその夢と希望を「あすなろ」に託して，高く掲げる。

☆スローガン☆

心ゆたかに 力たくましく

力の限り競うスポーツマンの姿は，内に心の輝きを秘めて，さらに美しい
ゆたかな心は，あふれる力の源泉　心身の調和ある成長を目ざす全国の若人に栄光あれ
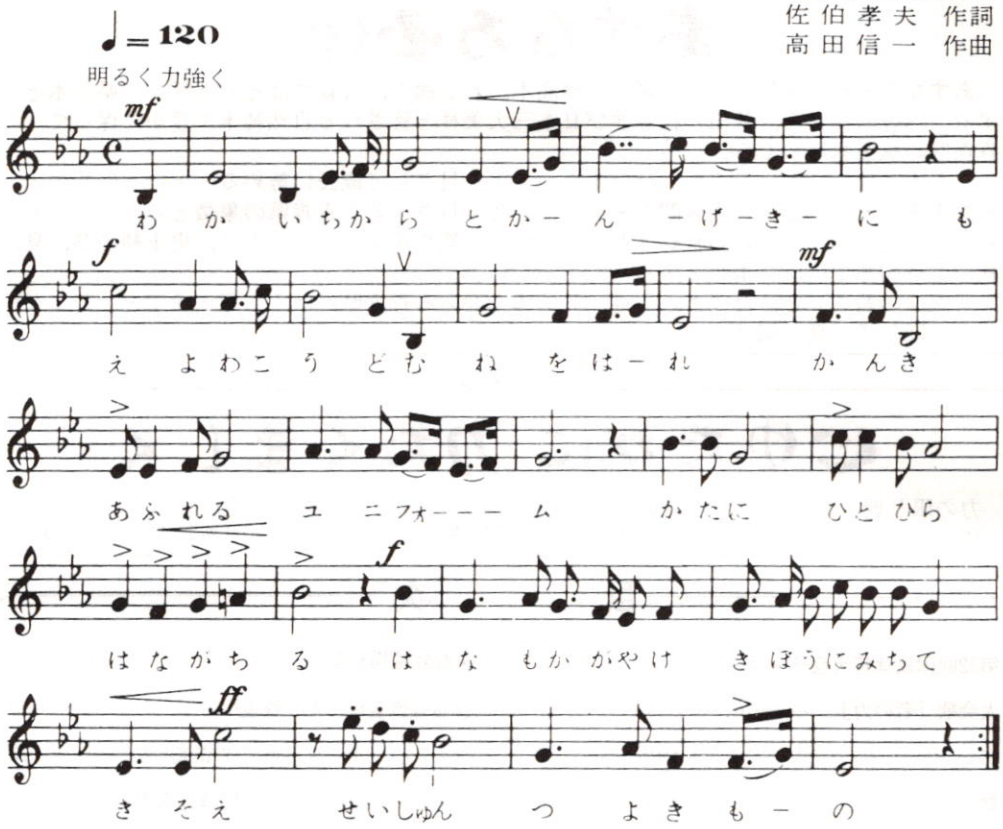
目　次

第32回国民体育大会テーマ……1
大会歌「若い力」……2
あいさつ……日本バドミントン協会会長…3
歓迎のことば……青森県知事…3
〃　……浪岡町長…4
〃　…青森県バドミントン協会会長…4
国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程……5
国民体育大会会長トロフィー授与規程……6
バドミントン競技成績採点方法……6
競技会役員……7
競技役員……9
浪岡町実行委員会実施本部役員係員……11
競技会補助員……13
協力団体……14
式典次第……15
バドミントン諸会議日程表……15
競技日程……16
組合せ……17
練習会場周辺図……20
競技練習会場使用日程表……21
男女総合（天皇杯得点）成績採点表……23
女子総合（皇后杯得点）成績採点表……25
都道府県参加一覧表……27
参加チーム一覧表……28
過去の栄冠……33
バドミントンの手引き……44
競技会場周辺図……46
競技会場図……47
都道府県別監督・選手宿舎一覧……49
宿舎・輸送・競技会場・練習会場案内図……53
時刻表……55
電話一覧……59
浪岡町実行委員会組織図……60
実施本部組織図……61
第32回国民体育大会競技会場等配置図……62

大会歌

若い力

文部省推薦
日本体育協会選定
佐伯孝夫　作詞
高田信一　作曲



一、
若い力と感激に
燃えよ若人　胸を張れ
歓喜あふれる　ユニフォーム
肩にひとひら　花が散る
花も輝け　希望にみちて
競え青春　強き者

二、
薫る英気と　純情に
瞳あかるい　スポーツマン
僕のよろこび　君のもの
挙る凱歌に　虹が立つ
友情身にしむ　熱こそいのち
競え青春　強き者



ごあいさつ

日本バドミントン協会会長　本田弘敏

第32回国民体育大会バドミントン競技大会の開催にあたり、一言ごあいさつ申しあげます。

昨年の佐賀国体より1年の間に、バドミントン競技は、各層に亘って巾広く着実に伸長いたしております。国内に在っては全日本総合選手権大会をはじめとする各種大会において、それぞれ多大の成果を収め、また国際大会としては、スウェーデンのマルメで行れた第1回世界選手権大会、全英選手権大会、ＡＢＣ大会、同競技大会、ニュージーランド、オーストラリア招待大会、カナダオープン等に参加し、世界選手権の女子複、全英の女子単複に優勝する成果を挙げることができました。引続き女子は明年のユーバー杯奪還を睹けて、また男子は明後年のトマス杯初制覇を目指して、それぞれ鋭意努力を続けておりますが、世界選手権大会におけるデンマークの活躍に見られるように、強国の競技力向上もまた、めざましいものがあり、私共の精進も並大低のことでは達成出来るものではありません。しかしわが国の本競技の若い新しい力の拡がりは、まことに大きなものがあり、関係者にとっての期待も、これらの新しい力の輩出に支えられたバドミントン競技のますますの発展にあるのであります。

本日から4日間、全国各地から参集された選手諸君によって本大会が挙行されますが、参加選手におかれては、日頃努力された技倆を遺感なく発揮され、将来の向上に資する大きな成果をもたらす競技に終始されんことを、衷心より熱望いたすものであります。

終りに本大会開催に当り、準備万端お世話くださいました青森県ならびに地元浪岡町の関係各位に対し、心から厚くお礼申しあげます。



歓迎のことば

第32回国民体育大会青森県実行委員会会長

青森県知事　竹内俊吉

天皇陛下の御臨場を仰ぎ、全国各地からスポーツの精鋭多数をお迎えし、栄えある第32回国民体育大会を盛大に開催できますことは、148万県民にとりまして、このうえもない光栄であり感激にたえません。

私どもは雄大で豊かな自然にかこまれた青森県で開催するこの国体をひたすらあすを目ざして成長するという伝説の木「アスナロ」に託して「あすなろ国体」と名づけ、夢と希望に満ちあふれる大会とするため、県民の力を結集して選手の皆さんが十分に活躍できるよう準備に努力して参りました。

どうか選手の皆さん、栄えある郷土の代表として、正々堂々日頃練磨された力と技を遺憾なく発揮され、優秀な成績をおさめ、大会の成果を一層高められるよう念願してやみません。

遠路おいでになったこの機会に八甲田山、十和田湖など、本県のすばらしい自然を観賞されるとともに、皆さんを心から歓迎している県民との親睦を深めていただくようお願い申し上げます。

おわりに、本大会の開催にあたり関係各位から寄せられました多大の御支援ご協力に対し、深く感謝申し上げまして歓迎のことばといたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

第32回国民体育大会浪岡町実行委員会会長

浪岡町長　平　野　良　一

さわやかな秋空のもと、ここ浪岡の地に郷土の期待と栄誉をになって全国各地から、選手、監督はじめ多数のみなさん、ようこそおいでくださいました。

第32回国民体育大会秋季大会バドミントン競技会が開催されますことは、２万３千町民とともに心から歓迎申し上げるとともに、この上もない光栄であります。

当浪岡町は、古い歴史のある町であるとともに、全国に誇りとする「米とりんご」の主産地でもあります。東に八甲田連峰、西に岩木山の麗峰を仰ぎみる当地で緑にめぐまれた風土、そして豊かな人情、津軽の姿を充分味わっていただきたいと思います。

選手のみなさんは、日頃鍛えた技と力を十二分に発揮くださることを心から祈念するするとともに、心ゆたかに力たくましく、若さに溢れたみなさんのたくましい姿と、友情のきづなで結ばれた堂々としてさわやかなスポーツマンシップは、いつまでも私共、町民の脳裏から消えさることなく、浪岡町民のスポーツ振興の機運は増々高まるものと信じます。

おわりに、私たちは、本大会に備え準備に万全を期してまいりましたが、施設その他至らない点もあろうかと思いますが、どうか私たちの真心と熱意をおくみとりいただきましてご了承くださるようお願いするとともに、関係各位から寄せられた御支援、御協力に対し、深く感謝を申し上げ歓迎のことばといたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

青森県バドミントン協会

会　長　清　藤　六　郎

全国各地の精鋭380名の選手諸君を、東は八甲田連峰、西に秀峰岩木山を仰ぐ津軽平野の中心地、２百有余年の間浪岡御所と言われて繁栄を誇った歴史上由緒のある浪岡町にお迎えして第32回国民体育大会秋季大会バドミントン競技が開催の運びになりましたことは、この上ない光栄と存じています。

ご承知の如く昭和22年石川国体にバドミントン競技が登場以来20年間、広く国民に愛好され競技人口は急速に増加、その競技力は目覚ましい向上をとげ、国際水準の上にあるものと全世界より高く評価され、バドミントン日本の名声を全世界に示威していますことは誠に喜ばしいことであります。

この時にあたり、光栄ある大会を通じまして選手諸君の高度な妙技に接することの出来ますことは、青森県バドミントン界は申すに及ばず、広くスポーツ愛好者にとりまして誠に意義深く又とない機会と喜びにたえないものでございます。

あすにこそヒノ木になろう、ひたすらあすを目指して成長に努めるーー『心ゆたかに、力たくましく』の〝あすなろ国体〟のスローガンのもとに参加されました選手の皆さん、郷土の名誉とスポーツの栄光のために、日頃の練磨と精進の成果を遺憾なく発揮され、その期待に応えられますことを心からお祈りいたすと共に、バドミントン競技を通じまして真の友情の輪の中で熾烈果厳な競技の展開されることを期待いたします。

最後に本大会開催にあたりまして、浪岡町を始め、関係各位の格別なご支援ご協力をいただきましたことに心からお礼を申し上げまして歓迎のごあいさつといたします。



天 皇 杯　　皇 后 杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は、男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

第２条　都道府県男女総合成績および女子総合成績の決定は、冬・夏・秋の各季大会を通じ、下記の各項の得点を合計し、その合計点の多いものより順次とる。

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

なお、第１位が２都道府県以上にまたがる場合は、天皇杯および皇后杯は当該都道府県で共有する。

１．各競技の競技得点算出方法に基づく競技得点

２．各競技の参加得点

３．各競技の種別優勝得点

第３条　天候その他により一部競技が中止になった競技の成績決定は、当該競技団体と大会総務委員会が協議して決める。

第４条　天皇杯、皇后杯は、冬季大会の開会式に返還し、秋季大会の閉会式に授与する。

第５条　天皇杯・皇后杯を授与された都道府県は、次の各項により保管ならびにその義務を有する。

１．天皇杯・皇后杯は、信託会社または確実な金庫に保管される。

２．破損・紛失に対しては、その都道府県の責任とする。

３．日本体育協会が、優勝都道府県名を刻入のため、またはその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

付　則

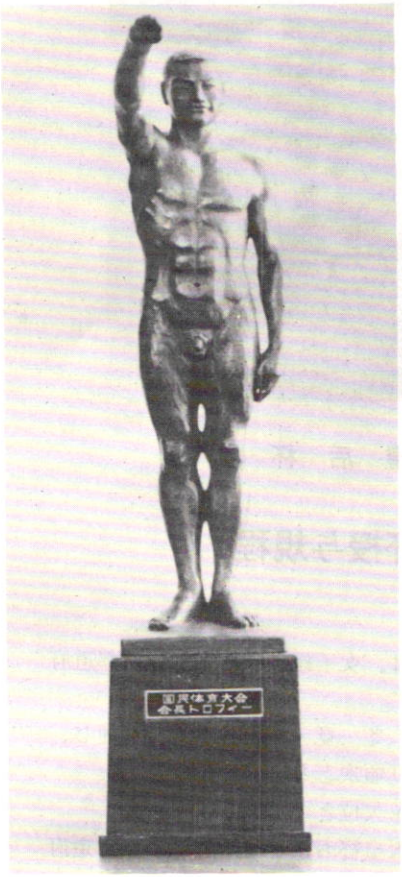
１．本規程は昭和50年１月１日から施行する。

２．本規程は昭和41年４月１日制定

昭和45年１月22日一部改訂

昭和48年７月10日一部改訂

国民体育大会会長トロフィー授与規程



第１条　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という）は、各競技ごとの都道府県対抗男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

第２条　総合成績は競技得点、種別優勝得点、ならびに参加得点の合計点とする。

2.　第１位が２都道府県以上にまたがる場合は、当該都道府県で共有する。

第３条　大会会長トロフィーは、各競技の競技開始式に返還し、表彰式に授与する。

第４条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項により保管ならびにその義務を有する。

1.　責任をもって保管する。

2.　破損・紛失に対しては責任を負うものとする。

3.　優勝の刻名を次回大会までに行うものとする。ただし、第２条第２項にかかる場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。

4.　日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

付　則

1.　本規程は昭和50年１月１日から施行する。

2.　本規程は昭和41年４月１日制定
昭和48年７月10日一部改訂

バドミントン競技成績採点方法

(1)　競技得点算出方法

天皇杯種別	皇后杯種別	競技得点算出方法
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別（部）の１位に12点，２位９点，３位８点，４位７点，５位～８位各4.5点を与えその得点合計（成年男子については，一般，教員の部の得点合計によって１位に12点，２位９点，３位８点，以下８位３点とする）で競技得点算出順位を決定する。ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位を欠位とする。

(2)　男女総合（天皇杯），女子総合（皇后杯）成績決定方法

男女総合，女子総合成績は，それぞれ下記ア，イ，ウの得点を合計したものとする。

ア　競技得点

(1)の得点合計の１位の都道府県に12点，２位９点，３位８点，４位７点，５位６点，６位５点，７位４点，８位３点の競技得点を与える。ただし同点の場合は当該都道府県でその順位を共有し，次の順位を欠位とする。得点は，次順位の得点を加え当該都道府県で等分する。

イ　種別優勝得点

各種別の第１位の都道府県に種別優勝得点1.5点を与える。なお，第１位が２都道府県以上の場合は1.5点を当該都道府県数で割った得点とする。

ウ　参加得点

大会（地区予選も含む）に参加した都道府県に参加得点１点を与える。

第32回国民体育大会バドミントン競技
競技会役員

（順不同、敬称略）

名誉会長　平野良一

会長　本田弘敏

副会長　広田兼敏　磨井洋一　根津哲夫　森友衛　清藤徳兵六郎　松下寿正　岡信一　吉　柴田勝治　鎌田昭吾

顧問　松井清　松葉徳三郎　松橋藤吉　阿久津順一　須田勝勇　清水規短雄　後藤淳　永井英一　中尾喬一　林義郎　山本邦彦　藤田義光　稲森盛輝　成田良治　山田文雄　浅野喜代吉　岩崎純三　吉川芳男　宮下明二　安西武雄　今井鎮郎　中川四明　安藤司可彦　四島長清　脇尾水穴　白山源三郎　山本祐二郎　小島忠左衛門　市川十郎　中村伝一　矢部喜一　栗本藤四郎　寺西清　天野辰雄　俊成薫　横尾秀夫　米丸芳男　渡俊一　地崎宇三郎　鈴木伝四郎　日野貞夫　原二三雄　織田喜一　神谷一三右健　藤庸健光実　中内景　梶原田　福

参与　福士賢次郎　有馬長右衛門　小山松雄　加藤新吉　宇野栄二　太田定昭　対馬政幸　矢田豊次　栗原米蔵　唐牛鉄之助　工藤兼太郎　長谷川治郎　伊藤末吉　山内健逸　森山武雄　須藤寛治　葛西清一　山田文良　川端昇市　高谷勝敬　須郷佗太郎　鎌田寿　竹内信一　津田松太郎　太田道彦　常田内亨　天岡順一　奈良田国信　山田武衛　鎌上敏雄　三内武　天田誠一　花岡市郎　吉野時夫　平藤良信　工佐藤卓一　佐藤名弥　海老捷則　関沢武郎　伊沢三之雄　宮島宏延　福谷力光　部　菊地芳一　三上恵輔　石村秀雄　鎌田稔　葛西千代美　大山重治　小三武昭潮　高西為セ貞　古村清二　田原孝弘志　海老名徳太郎　西塚武夫　石岡一郎　佐藤清三郎　角田賢三雄　岩木忠良夫　奈良岡一　鉄夫義憲雄　信菅悦正豊良　輝岩忠政嘉千助修　長房正文淳耕十蔵　佐々木川藤中山上口本木井田藤岡　馬村井宮田上　長谷斎田丸村樋坂鈴平武工石森対木今小和三　平野

委員長　小口政雄

副委員長　八巻慶治

委員　神塚幸一

委員　西隆

子芳長雄雄一明武道久浩美暁雄二次弘男一夫彦美稔雄博志二弥一清
悦武光久定康勝　昌忠　淳　安修徳真繁高敏和房　保敬政勇秀順
村原浪川藤畑木岡田上　倍沢藤引須井藤橋堀島　野村山町川内藤村
古小竹吉工中鈴浅池井秦安神内布三村工栗西小今中谷小出津山工石
雄朗一己春次朗郎二記郎一郎男明一道郎郎尚司明夫彦肇造嘉修雄謙
秀浩一圭義成紀勝国昭基万次清五小稔広俊忠元一治五　和正正敏　幸繁久時一
田野岐川岡馬田田木藤木場田井山坂内海藤田内川藤居本川藤中名倉
成平土古奈対太山青伊並相内遠中保長鳴加鎌大市佐中坂長工田林海小
治真司敏俊光俊策治一徳司晃貴夫夫寿栄文一夫明男壬至雄憲明行稔治
光吉憲秀隆政忠健正鉱光武　清義牧　政智信禎俊忠　和安敏敏　静
谷江村田上藤田田倉藤見永豆根根岡田　内村川柳倉内谷士藤内岡田
奥溝中山三工前雪高伊里宮伊坂関花和今岸　小山本竹斎二小天柳福工倉石鎌
登幸彦千夫雄義吉一房明武雄一禧明志治二清肇一一伸雄勤美治弘茂明
好幡秀武鉄信常栄隆　正義寿嘉清兼正元　武浩光重　隆千代義　清
藤田部田村中平海飼垣村田山　島村利川山川林橋野藤木塚藤村名老藤藤
工山阿武中田兼鳴小板組福穐北中野毛長谷横市小高小佐水西工西海斎加

競技役員

競技委員長	伊藤鉱一			
競技副委員長	神　隆	長内忠道		
総務委員長	組村　明			
総務副委員長	長谷川兼治	鎌田昭吾		
総務委員	遠藤靖史	西塚幸一	工藤　登	
補助員	中山由美子	山内英子		
総合成績計算委員長	村山幸雄			
総合成績計算委員	吉川久雄	工藤繁男		
審判長	青木昭二			
副審判長	村井真弘	佐々木孝和		
審判員	小飼栄一	池田昌道	里見光徳	遠井稔男
	井上忠久	太田耕貴	相場清一	松橋　裕
	鈴木祐司	木村敬次	菅原　保	湯村治夫
	佐藤登彦	高橋清興	斎藤慎一郎	渡部二雄
	杉田忠光	佐藤政由	野呂春樹	市川元清
	正岡征夫	佐藤弘次	栗橋高一	鎌田五郎
	高井幾雄	和田五郎	坂本善信	福井正志
	斎藤達夫	坂本敏彦	牧野俊一	小野浩一
	山崎直樹	小野友久	石川順一	花田康夫
線審主任	鳴海元一郎			
線審員	千葉雄一	小山　弘	三浦勇悦	三浦勇二
	工藤隆美	鎌田幸春	岩淵和伸	西塚育英
	山田俊三	長谷川満春	高木時男	佐藤　彰
	伊藤英文	佐々木寿男	小山内睦雄	神　栄子
	鳴海俊英	松浦まち子	工藤悦子	工藤寿子
	須藤興豊	福士誠治	工藤光助	山下　猛
	福士誠吾	佐々木　悟	中野　稔	上条秀信
	一戸康子	板橋美奈枝	三浦芳子	桜庭久美子
	斎藤学代	佐々木敏夫	佐藤弘美	長内章子
	鳴海幸子	松見英里	田沢栄子	坂本祐子
	工藤光子	小野義夫	大谷由美子	吉田江利子
	織田信子	大川信昌	青塚弘一	佐藤むつ子
進行主任	斎川俊明			
進行委員	蒔苗勝有	石田幸紀		
補助員	太田昭子	武田由美子		
記録主任	高橋武一			
記録委員	根深　晋	葛西裕邦	竹村禎夫	渋谷　謹
補助員	野呂房子	鈴木百合子	藤本秀子	成田純子
	細川則子	長谷川トモ子		
掲示主任	今　政栄			
掲示委員	木村鉄雄	山田好幸		
補助員	乗田光雄	宮川儀人		

点示主任	山内健逸			
点示委員	秋元　治	部谷　潔	高瀬　均	
補助員	雪田江利子	野呂瑞枝	坂本幸子	西塚千恵子
	山内秀子	渋谷孝子	百川ゆり	福士政子
	山内淳子	吉岡真理子	成田明乃	西塚裕子
	山内若子	太田陽子	柳下恵子	長谷川峰子
	野呂とも子	福士真理子	倉田あけみ	三上千秋
	前田ゆき子	山谷勝子	高谷明美	林　由美子
	高木鐘子	成田みね子	小笠原千江子	佐々木牧江
	浅利鋳子	西塚由紀子	葛西淳子	間山由美子
	有馬百合子	石岡真由美	野呂和加子	西塚牧子
	一戸あけみ	溝江哲子	塙　房子	太田千秋
	西村輸華子	太田由利子	兼平文子	江利山聖子
	猪股美紀江	佐藤聖子	工藤則子	小笠原ひとみ
シャトル主任	加藤治郎			
シャトル委員	野原敏昭	古村悦子		
補助員	成田　一	鎌田浩二		
報道主任	今　房美			
報道委員	小島和彦	成田清一		
放送主任	松田　弘			
放送委員	吉岡多重子	金子龍子	成田秀雄	
召集主任	八木橋信三			
召集委員	西塚　勤	山内　厳		
補助員	宇野金弘	太田貴靖	鎌田和憲	斎藤勝幸
	成田春之	平野　力		

浪岡町実行委員会実施本部役員係員名簿

会長	平野良一						
本部長	対馬政幸						
参与	山田国三	村上良民					
副本部長	鎌田昭吾						
本部長付	西塚幸一						
本部付	工藤登	奥谷光治	成田秀雄	古村悦子			
	山田好幸	鎌田弘	花田文夫	鎌田修三			
	斎藤忠良						
総務連絡部長	溝江吉真						
総務連絡班長	土岐圭一						
係	長谷川弘志	三浦秀志郎	吉川創平	清野喜代志			
財務班長	竹浪光長						
係	石村秀雄	清野隆子					
特別接伴班長	武田秀嘉千						
係	西村恒繁	山口森稲	猪股裕子				
広報宣伝班長	山田秀敏						
係	平野新逸	出町鉄昭					
衛生救護班長	古川義己						
衛生係	加藤春男	三上盛雄	斎藤哲雄				
救護係	工藤俊逸	伊藤博化	田中とし子	町立病院看護婦			
町立病院医師							
競技演技部長	平野浩一朗						
庶務記録班長	吉川久雄						
係	津川勇二	工藤政幸	田沢剛				
式典班長	中村武夫						
炬火リレー班長	三上隆俊						
係	古村秀雄	金枝諒	長谷川肇	加藤忠弘			
	工藤紀久男	木村鉄雄	石岡まつ	木村文男			
	常田典昭	須藤章輝	小倉一謙	森隆			
	清野馥子	成田豊昭	百川由貴子	村上豊香			
選手控室班長	奈良岡成春						
係	高谷正	石沢和美					
練習会場班長	工藤定雄						
係	白取均	倉内孝男	三上秋信				
宿泊輸送部長	小笠原武芳						
宿泊班長	田中鉄雄						
宿泊本部係	古村助蔵	古村秀雄	福士芳己				
宿泊連絡所係	山内宝蔵	山内一男	古村一雄	村上孝男			
	天内善麿呂						
宿泊係	一戸重蔵	平井佑児	成田雅博	西塚武光			
	斎藤富雄	有馬孝彦	対馬忠志	対馬精司			
	石村正司	山田勝四郎	長谷川雅昭	長谷川修			
	平野一彦	山内幸博	猪股力	中村忠幸			

宿泊係	加藤昌彦	倉内秀雄	上林鉄信	鳴海民一	
	成田春雪	海老名幸一	赤平正文	佐々木光男	
	福士勇三	古川輝雄	猪股貢	工藤俊一	
	高木信一				
輸送班長	工藤政光				
係	三浦修	小倉真	工藤金四郎	細川義彦	
	対馬剛	宇野寿二	中村武夫	石村健蔵	
	山内忠昭	工藤光男	須藤清明	田中豊	
会場案内接伴班長	対馬紀次				
受付係	鎌田静治	斎藤正孝	奥谷瑠璃子	常田育子	
接待係	我満サキエ	小山悦子			
プログラム販売係	成田兵治	猪股ヨリ子			
会場展示係	江利山英種	加藤政徳	長谷川利光		
昼食弁当係	成田時雄	石岡修	三橋兼明		
会場整理係	兼平貞司	有馬栄子	福士亮子		
救護係	加藤キエ	柏崎チヨ	石村チサ	西塚瀞子	
駅前案内接伴班長	中畑康一				
受付係	奈良岡福信	蝦名勝弘	佐藤しのぶ		
宿泊輸送係	江利山良樹	対馬澄子			
接待係	野崎明江	工藤えみ子			
施設警備部長	阿部幡彦				
施設班長	兼平信義				
係	中川鉄男	工藤正志	田中繁嘉	平田国昭	
	福士良典	阿部正男	出町政弘	須藤正五郎	
	奈良岡行雄	山田義照			
装飾班長	前田忠俊				
係	北畠義顕	須藤重栄			
警備班長	太田勝朗				
係	平野睦夫	西村清吾	葛西岩男	西塚育示	
	対馬昭四郎	葛西丈信	福山喜代憲	小笠原肇	
	山田兼吉	成田喜作	長谷川健次	白取栄一	
	西村千代治	西塚政治	斎藤毅	山田孝憲	
	山内秀弥	葛西正一	鎌田弘	津川滝美	
	工藤優	我満正宏	有馬佐武郎	成田松雄	
	秋元賢納心	坂本武光	藤田富男	小笠原民一	
交通班長	鈴木勝明				
係	佐藤昭七郎	常田衛			
駐車場班長	鳴海常吉				
係	佐藤優逸	田川孝則	成田勝三郎	斎藤征彦	
町民運動部長	中村憲司				
町内美化班長	雪田健策				
係	加藤春男	三上盛雄	斎藤哲雄	細川縁	
会場美化班長	山田国四郎				
係	太田忠三	工藤照造			

競技会補助員

庶務記録係	鎌田一宏	工藤直樹	堀内英俊		
練習会場係	長谷川修	常田正人	前田芳明	三上俊治	
	中田成明	海老名和夫	福士浩則	佐藤文清	
	工藤功二				
受付案内係	今百合子	佐藤順子	木村芳恵	須藤京子	
	福士真弓				
会場整理係	安田みどり	高橋由起子	常田さとみ	武田佳子	
	工藤章子				
選手控室係	戸田妙子	成田美幸	西村うめ子	一戸まゆみ	
	高橋笑智子	木村恵理子	長谷川康子	成田康子	
	福山登志子	兼平妙子	長谷川由美子	鎌田祐恵子	
	鎌田早福	平野由紀子	相沢奈津子	有馬千枝子	
	小山内麻理子	横山敏子	西塚美香	宇野チユキ	
	北畠智子	前田朱美			

協力団体

ママさんバドミントンクラブ
中村和子　猪股道子　丸山さち子　小野百合子

浪岡町連合婦人会
三上セツイ　田中アつキ　石岡クえサ　海老名キみセ　山田つさ　工藤さくし　加藤らさフ　山田ミヱマ　雪田子貞　古村チ　西塚

工藤利子　海老名節子　後藤美代子ヌ　細川キヨ菊　唐牛小瑞子ヱ　対馬キサ子ヱキ　葛西田幹子　太三上しげ子　佐藤工キさ　工藤股やみ　猪股藤君　佐藤村田　中常

西塚初代　太田チヤ子　竹浪睦子　熊沢睦子江　小笠原久江　兼平久つえ　有馬きつみ　有馬いきたつ　古川ついきつ　工藤て昭子　葛西野幸ソ　平田藤ツ　山須村　西

西村英子　太田ミサ子　山田靖子　田鎖秀子　野呂きわ子　兼平茂いネ　岩崎江枝　有馬ア清　奈良岡はぎえ　櫛引敦子イ　小笠原ルき子　古村哲子　雪田育子　大工藤キ

浪岡町消防団　16人
浪岡町交通指導隊　19人

式 典 次 第

（浪岡町民体育館）

開 始 式（10月3日）

順序	次第	時刻	要領	備考
	役員選手団集合開始	8：00		
	演技開始	8：15		
	演技終了	8：34		
	開式予告	8：35	放送	
1	開式通告	8：40	放送	「ファンファーレ」吹奏
2	選手団入場	8：41	競技会会長登壇	「行進曲」演奏
3	競技会開始宣言	9：00	競技会委員長	
4	「君が代」斉唱	9：01	全員注目	「君が代」演奏
5	トロフィー返還	9：03	競技会会長	「得賞歌」演奏
6	競技会会長あいさつ	9：05	競技会会長	
7	歓迎のことば	9：08	浪岡町長、青森県バドミントン協会会長	
8	表彰	9：16	競技会会長	
9	閉式通告	9：17	放送	「ファンファーレ」吹奏
10	選手団退場	9：18	放送	「行進曲」演奏

競技開始　10：00

表 彰 式（10月6日）

順序	次第	時刻	要領	備考
	役員選手団整列	13：30		
	開式予告	13：55	放送	
1	開式通告	14：00	放送	「ファンファーレ」吹奏
2	選手団入場	14：01	競技会会長登壇	「行進曲」演奏
3	成績発表	14：10	競技委員長	
4	表彰	14：15	競技会会長	「得賞歌」演奏
5	競技会会長あいさつ	14：26	競技会会長	
6	歓送のことば	14：36	浪岡町長	
7	「君が代」演奏	14：41	全員注目	「君が代」演奏
8	競技会終了宣言	14：43	競技会委員長	
9	閉式通告	14：44	放送	「ファンファーレ」吹奏
10	選手団退場	14：45		「行進曲」演奏

バドミントン諸会議日程表

会議名	月日	時間	会場	電話
審判会議	10月2日	14：00	浪岡町民体育館（武道館）	（017262）3724
監督会議	10月2日	17：00	〃	（017262）3724
全国理事長会議	10月2日	18：30	浪岡町丸八会館	（017262）2028

バドミントン競技日程

競技順序および時間（タイムテーブル）

月日 ＼ コート ／ 時間		1	2	3	4	5	6
第1日 10月3日（月）	8：40	開始式					
	10：00	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6
	11：30	M 7	M 8	M 9	M 10	M 11	M 12
	13：00	M 13	M 14	M 15	L 1	L 2	L 4
	14：30	L 5	L 6	L 7	L 8	L 9	B 1
	16：00	B 2	G 1	G 2	T 1	T 2	M 16
	17：30	M 17	M 18	M 19	M 20	L 3	L 10
第2日 10月4日（火）	9：00	M 21	M 22	M 23	M 24	M 25	M 26
	10：30	M 27	M 28	M 29	M 30	M 31	B 3
	12：00	B 4	B 5	B 6	G 3	G 4	G 5
	13：30	G 6	T 3	T 4	T 5	T 6	L 11
	15：00	L 12	L 13	L 14	M 32	M 33	M 34
	16：30	M 35	M 36	M 37	M 38	M 39	
第3日 10月5日（水）	9：30	B 7	B 8	M 40	M 41	M 42	M 43
	11：30	T 7	T 8	G 7	G 8	L 15	L 16
	13：30		M 44			M 45	
第4日 10月6日（木）	9：30	M 46	L 17	T 9	B 9	G 9	
	11：30	[M 47]	[L 18]	[T 10]	[B 10]	[G 10]	
	14：00	表彰式					

□は決勝戦

M：成年男子（一般）　T：成年男子（教員）　L：成年女子　B：少年男子　G：少年女子

競技前の注意

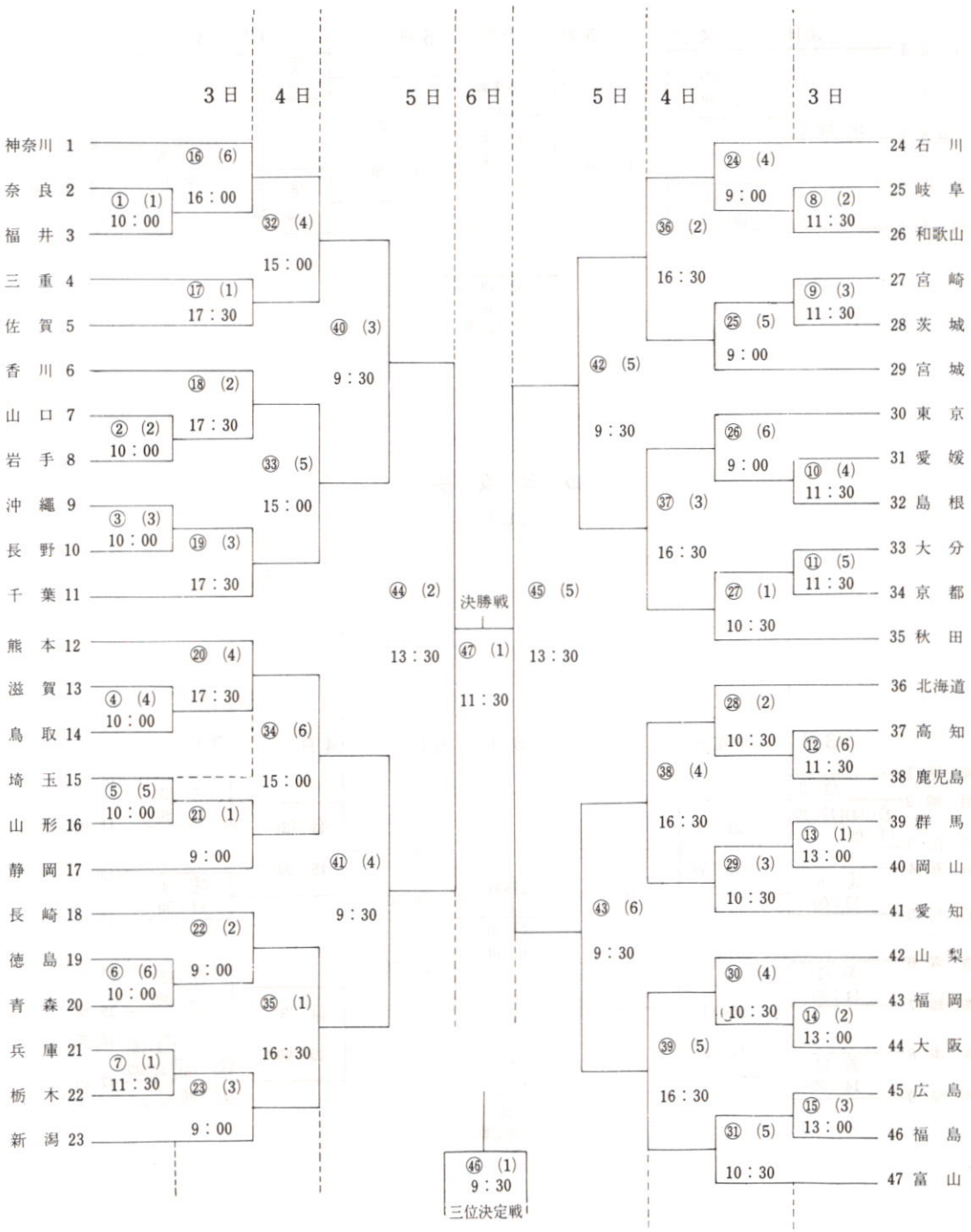
1、オーダー用紙は試合開始30分前にオーダー受付所に提出してください。

2、選手は試合開始20分前に所定の選手集合場所に集合し、当試合の主審の指示に従ってください。

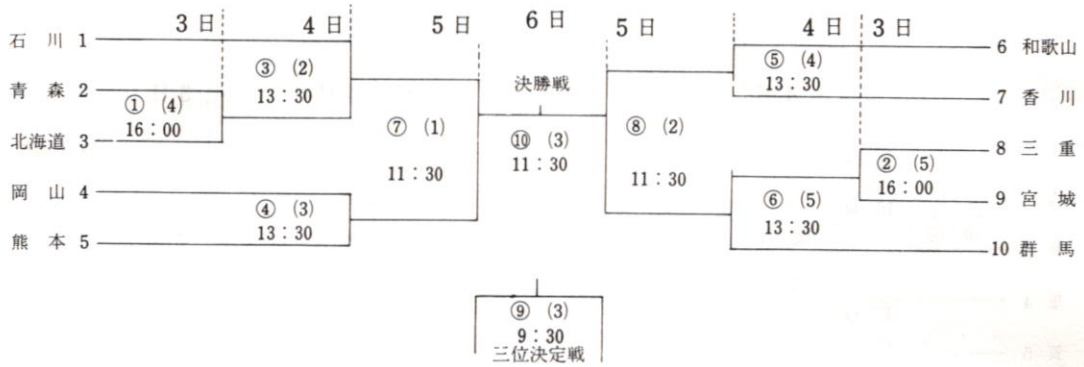
3、ベンチへ入場行進の後、当試合の組合わせによる若番のチームから最初に5分間ずつの練習時間が与えられます。

バドミントン競技組合せ表

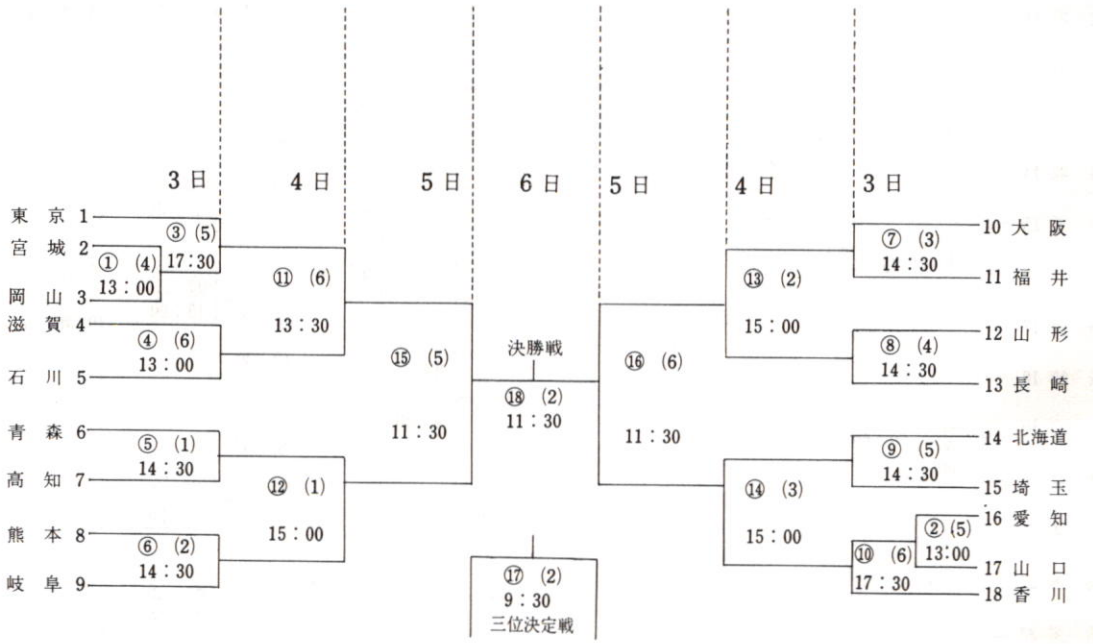
成　年　男　子（M）
（一般の部）



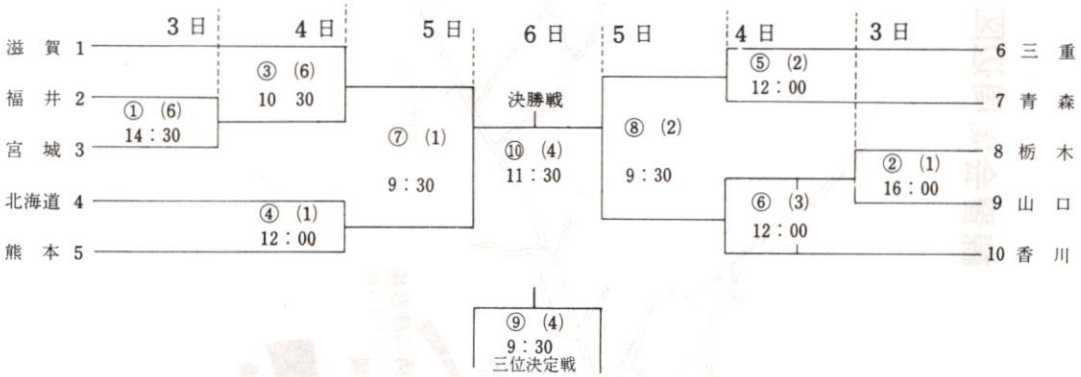
成　年　男　子
（教員の部）
（T）



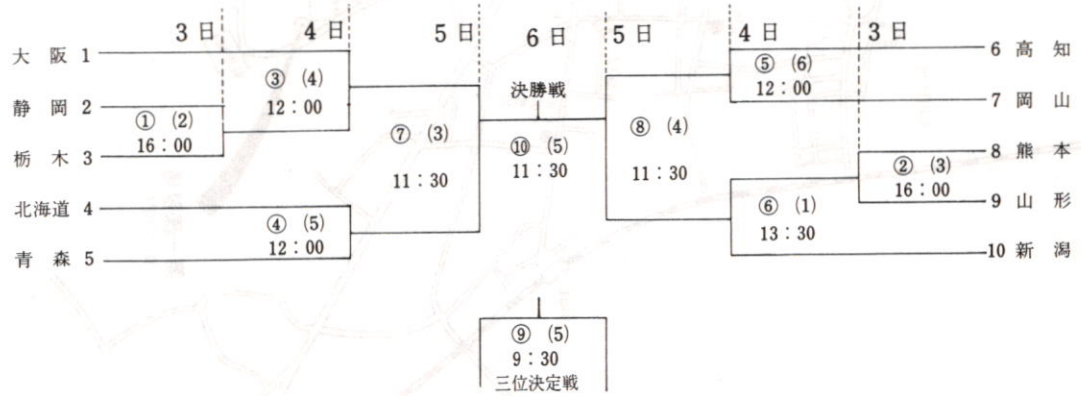
成　年　女　子
（L）



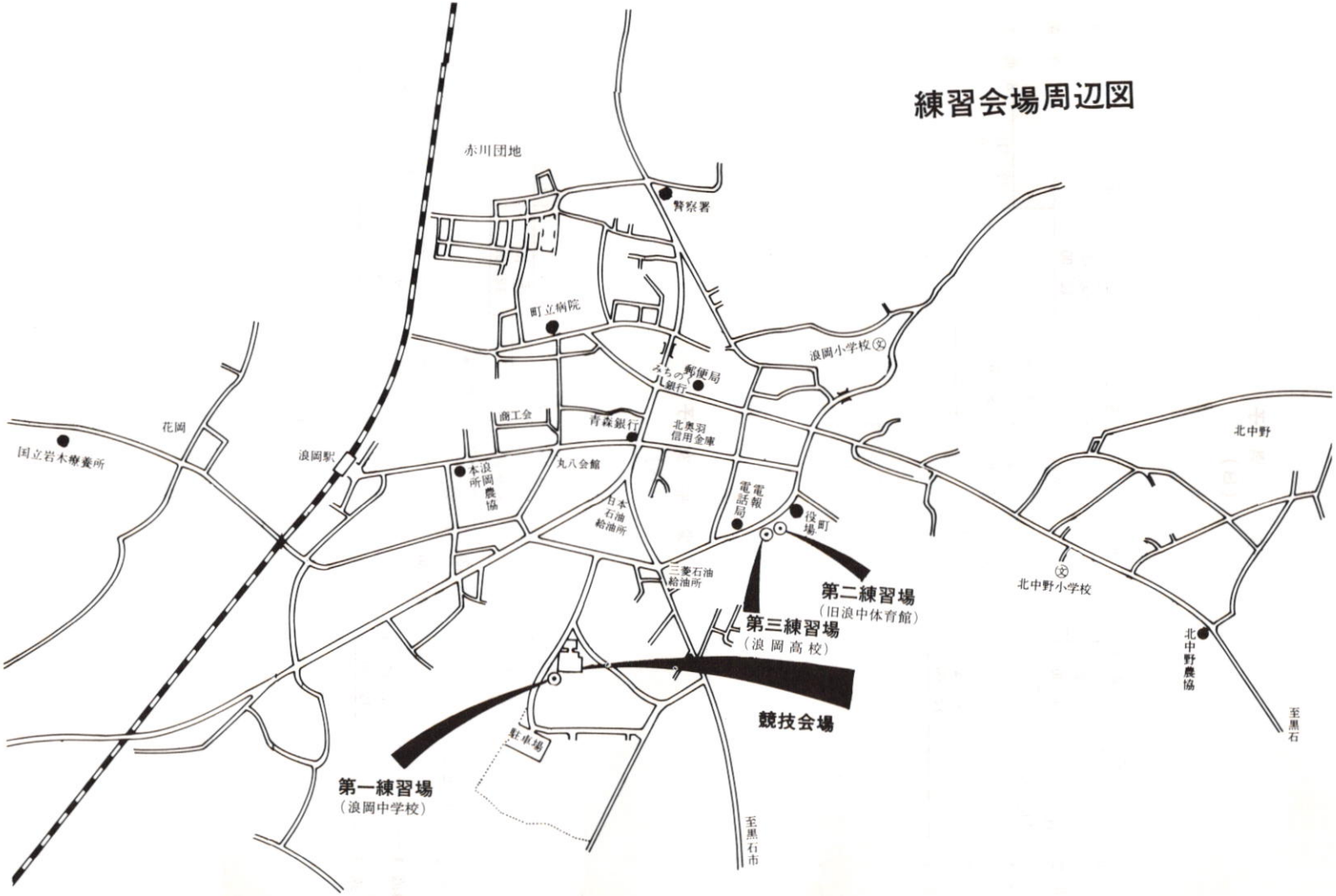
少 年 男 子
(B)


3日
4日
5日
6日
5日
4日
3日
滋 賀 1
福 井 2
宮 城 3
北海道 4
熊 本 5
① (6)
14：30
③ (6)
10 30
④ (1)
12：00
⑦ (1)
9：30
決勝戦
⑩ (4)
11：30
⑧ (2)
9：30
⑤ (2)
12：00
⑥ (3)
12：00
② (1)
16：00
6 三 重
7 青 森
8 栃 木
9 山 口
10 香 川
⑨ (4)
9：30
三位決定戦

少 年 女 子
(G)


3日
4日
5日
6日
5日
4日
3日
大 阪 1
静 岡 2
栃 木 3
北海道 4
青 森 5
① (2)
16：00
③ (4)
12：00
④ (5)
12：00
⑦ (3)
11：30
決勝戦
⑩ (5)
11：30
⑧ (4)
11：30
⑤ (6)
12：00
⑥ (1)
13：30
② (3)
16：00
6 高 知
7 岡 山
8 熊 本
9 山 形
10 新 潟
⑨ (5)
9：30
三位決定戦

練習会場周辺図


赤川団地
警察署
町立病院
郵便局
みちのく銀行
浪岡小学校
商工会
青森銀行
北奥羽信用金庫
北中野
花岡
国立岩木療養所
浪岡駅
本所浪岡農協
丸八会館
日本石油給油所
電報電話局
役場
三菱石油給油所
北中野小学校
第二練習場
（旧浪中体育館）
第三練習場
（浪岡高校）
競技会場
駐車場
第一練習場
（浪岡中学校）
北中野農協
至黒石
至黒石市

バドミントン競技練習会場使用日程表

日程	会場 / 時間＼コート	第1練習会場（浪岡中学校） 1	2	3	4	5	6	第2練習会場(旧浪岡中学校) 1	2	3	4	第3練習会場(浪岡高校) 1	2	3
30日	15：00～16：00	島根 M	香川 M	香川 T	香川 L	香川 B	長野 M							
	16：00～17：00	青森 M	青森 T	青森 L	青森 B	青森 G							＼	＼
	17：00～18：00	三重 M	三重 T	三重 B	栃木 M	栃木 B	栃木 G						＼	＼
1日	9：00～10：00													
	10：00～11：00	青森 M	青森 T	青森 L	青森 B	青森 G								
	11：00～12：00	香川 M	香川 T	香川 L	香川 B	長野 M	宮崎 M	宮城 M	宮城 T	宮城 L	宮城 B	栃木 M	栃木 B	栃木 G
	12：00～13：00	岡山 M	岡山 T	岡山 L	岡山 G	静岡 M	静岡 G	愛知 M	愛知 L	兵庫 M	鳥取 M	三重 M	三重 T	三重 B
	13：00～14：00	神奈川 M	奈良 M	福井 M	福井 L	福井 B	沖縄 M	京都 M	群馬 M	群馬 T	岩手 M	千葉 M	埼玉 M	埼玉 L
	14：00～15：00	石川 M	石川 T	石川 L	岐阜 M	岐阜 L	島根 M	北海道 M	北海道 T	北海道 L	北海道 B	高知 M	高知 L	高知 G
	15：00～16：00	滋賀 M	滋賀 L	滋賀 B	山口 M	山口 L	山口 B	北海道 G	大阪 M	大阪 L	大阪 G	富山 M	秋田 M	
	16：00～17：00	熊本 M	熊本 T	熊本 L	熊本 B	熊本 G	福島 M	和歌山 M	和歌山 T	広島 M	徳島 M	山形 M	山形 L	山形 G
	17：00～18：00	佐賀 M	長崎 M	長崎 L	福岡 M	新潟 M	新潟 G	鹿児島 M	茨城 M	東京 M	東京 L	愛媛 M	大分 M	山梨 M
2日	開会式	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼	＼

※ ＼線以外の空欄は、あらかじめ会場係に申し込みをし、許可を

※ 県名が書かれていない記号・番号（例えばM1）は、その試合

※ M→成年男子（一般の部） T→成年男子（教員の部） L→成

日														
3日	10：00～11：00	兵庫 M	栃木 M	岐阜 M	和歌山 M	宮崎 M	茨城 M	愛媛 M	島根 M	大分 M	京都 M	高知 M	鹿児島 M	群馬 M
	11：00～12：00	岡山 M	福岡 M	大阪 M	広島 M	福島 M	宮城 L	岡山 L	愛知 L	山口 L	滋賀 L	石川 L	静岡 M	長崎 M
	12：00～13：00	青森 L	高知 L	熊本 L	岐阜 L	大阪 L	福井 L	山形 L	長崎 L	北海道 L	埼玉 L	福井 B	宮城 B	新潟 M
	13：00～14：00	栃木 B	山口 B	静岡 G	栃木 G	熊本 G	山形 G	青森 T	北海道 T	三重 T	宮城 T	神奈川 M	M 1	石川 M
	14：00～15：00	滋賀 B	北海道 B	熊本 B	三重 B	青森 B	香川 B	大阪 G	北海道 G	青森 G	高知 G	岡山 G	新潟 G	宮城 M
	15：00～16：00	東京 L	L 1	香川 L	L 2	三重 M	佐賀 M	香川 M	M 2	M 3	千葉 M	熊本 M	M 4	東京 M
	16：00～17：00	秋田 M	北海道 M	愛知 M	山梨 M	富山 M	石川 T	岡山 T	熊本 T	和歌山 T	香川 T	群馬 T	M 5	M 6
	17：00～18：00	M 7	M 8	M 9	M10									
4日	8：30～10：00	M11	秋田 M	北海道 M	M12	M13	愛知 M	山梨 M	M14	M15	富山 M	滋賀 B	B 1	
	10：00～11：30	北海道 B	熊本 B	三重 B	青森 B	B 2	香川 B	大阪 G	G 1	北海道 G	青森 G	高知 G	岡山 G	
	11：30～13：00	G 2	新潟 G	石川 T	T 1	岡山 T	熊本 T	和歌山 T	香川 T	T 2	群馬 T	L 3	L 4	
	13：00～14：30	L 5	L 6	L 7	L 8	L 9	L10	M16	M17	M18	M19	M20	M21	
	14：30～16：00	M22	M23	M24	M25	M26	M27	M28	M29	M30	M31			
	16：00～17：30	B 3	B 4	B 5	B 6									
5日	9：00～10：30	T 3	T 4	T 5	T 6	G 3	G 4	G 5	G 6	L11	L12	L13	L14	
	10：30～12：00	M40	M41	M42	M43									
	12：00～13：30													
6日	9：00～10：30	M44	M45	T 7	T 8	L15	L16	B 7	B 8	G 7	G 8			

得て使用して下さい。
の勝者を示す。
年女子　B→少年男子　G→少年女子

女子総合（皇后杯得点）成績採点表

バドミントン競技

種別 / 順位 得点 / 都道府県名		成年女子		少年女子		種別得点合計	女子総合順位	女子総合（皇后杯得点）成績				
		順位	種別得点	順位	種別得点			競技得点	種別優勝得点	参加得点	合計	順位
1	北海道											
2	青森											
3	岩手											
4	宮城											
5	秋田											
6	山形											
7	福島											
8	茨城											
9	栃木											
10	群馬											
11	埼玉											
12	千葉											
13	東京											
14	神奈川											
15	山梨											
16	新潟											
17	長野											
18	富山											
19	石川											

20	福　　井												
21	静　　岡												
22	愛　　知												
23	三　　重												
24	岐　　阜												
25	滋　　賀												
26	京　　都												
27	大　　阪												
28	兵　　庫												
29	奈　　良												
30	和 歌 山												
31	鳥　　取												
32	島　　根												
33	岡　　山												
34	広　　島												
35	山　　口												
36	香　　川												
37	徳　　島												
38	愛　　媛												
39	高　　知												
40	福　　岡												
41	佐　　賀												
42	長　　崎												
43	熊　　本												
44	大　　分												
45	宮　　崎												
46	鹿 児 島												
47	沖　　縄												

都道府県参加一覧表

ブロック	県名	監督	成年男子 一般	成年男子 教員	成年女子	少年男子	少年女子	計
北海道	北海道	5	3	3	3	3	3	20
東北	青森	5	3	3	3	3	3	20
	岩手	1	3					4
	宮城	4	3	3	3	3		16
	秋田	1	3					4
	山形	3	3		3		3	12
	福島	1	3					4
関東	茨城	1	3					4
	栃木	3	3			3	3	12
	群馬	2	3	3				8
	埼玉	2	3		3			8
	千葉	1	3					4
	東京	2	3		3			8
	神奈川	1	3					4
	山梨	1	3					4
北信越	新潟	2	3				3	8
	長野	1	3					4
	富山	1	3					4
	石川	3	3	3	3			12
	福井	3	3		3	3		12
東海	静岡	2	3				3	8
	愛知	2	3		3			8
	三重	3	3	3		3		12
	岐阜	2	3		3			8

ブロック	県名	監督	成年男子 一般	成年男子 教員	成年女子	少年男子	少年女子	計
近畿	滋賀	3	3		3	3		12
	京都	1	3					4
	大阪	3	3		3		3	12
	兵庫	1	3					4
	奈良	1	3					4
	和歌山	2	3	3				8
中国	鳥取	1	3					4
	島根	1	3					4
	岡山	4	3	3	3		3	16
	広島	1	3					4
	山口	3	3		3	3		12
四国	香川	4	3	3	3	3		16
	徳島	1	3					4
	愛媛	1	3					4
	高知	3	3		3		3	12
九州	福岡	1	3					4
	佐賀	1	3					4
	長崎	2	3		3			8
	熊本	5	3	3	3	3	3	20
	大分	1	3					4
	宮崎	1	3					4
	鹿児島	1	3					4
	沖縄	1	3					4
参加総計		95	141	30	54	30	30	380

参加チーム一覧表（監督・選手名）

番号	県名	成年男子		成年女子	少年男子	少年女子
		一般	教員			
1	北海道	平山　三城 木村　敏男 遠藤　好男 九原　正敏	石井　仁 菅原　宏志 奥山　和也 吉野　幸広	西村　幸衛 高野美千子 藤島　百子 遠藤　静子	上山　功夫 千葉　昌弘 中川　憲昭 佐々木道裕	谷浦　隆 星川喜恵子 中尾ひろみ 菅原　千春
2	青森	小山内信一 浅利　龍徳 斎藤　和則 須藤　茂	横山　正二 佐藤　清志 佐藤　光伸 宮崎　雅秀	藤田　昶 外崎　秀子 松田　敦子 奥崎　知子	市川　和司 丹藤　勇一 楠美　誠悦 島内　俊二	佐藤　正明 葛西　明子 山下奈々子 柳沼　瑞代
3	岩手	小田島祐一 鬼柳　孝夫 豊田　政弘 村上　信夫				
4	宮城	植野　策千 山並　正人 菊地　正 森　弘志	真山　秦 渡辺　紘一 木戸　純一 白岩　良治	古橋　政記 渡辺　正栄 山口みどり 佐藤　恭子	菅原　保 高橋　浩 庄子　哲郎 堀米孝太郎	
5	秋田	川辺　正勝 越後屋重春 舟山　敏彦 遠藤　昭夫				
6	山形	郷野　隆弘 橋本　則之 菅原　好見 秋庭　一生		永井　司 早川　典子 佐藤　友美 神保　恵子		高山　昌三 近藤恵美子 山崎由美子 丸山　弘美
7	福島	須藤　博 吉田　邦男 井伊　恵治 矢仲　栄一				
8	茨城	菅野　孝 村谷　信之 和田　講一 駒田　忠				
9	栃木	霜山　哲 黄倉　隆夫 大島　清 高野　茂夫			別井　晃 角田　光永 久郷　俊明 関根　忠	森田　昇 添野としみ 上野加代子 岩崎のり子
10	群馬	稲村　浩 井上　英夫 浅野　佳夫 植田　政良	関　俊夫 今井　勇司 桐生台次郎 栗原　恒夫			

番号	県名	成年男子		成年女子	少年男子	少年女子
		一般	教員			
11	埼玉	高橋 末治 尾崎 幹雄 飯野 佳孝 土田 証雄		黒須 栄 千葉 陽子 坂本真紀子 若海 輝代		
12	千葉	高橋 重夫 田所 光男 西村 龍夫 中井 基夫				
13	東京	小林 健二 池田 信孝 栂野尾昌一 銭谷 欽治		花岡 牧夫 湯木 博恵 池田 美加 池田 茂子		
14	神奈川	鈴木 勝之 小島 一平 笠井 教行 辻 敏弘				
15	山梨	渡辺 敏 秋山 真男 平田 芳夫 米山 勇				
16	新潟	細山 登 捧 勇 丸山 法男 鈴木 裕				佐藤 秀夫 斎藤 桂子 高野 和代 桑野 英子
17	長野	船木 善司 小松 茂樹 杉本 良洋 福永 保人				
18	富山	河村 博之 今泉 勉 牧野 光男 米沢 和男				
19	石川	村西 一 堂谷内 均 相川 進 米 正隆	中島 寿禧 原 栄一 長谷川 進 舛田 吉光	松下 力 角谷 俊子 角谷美早子 石垣 輝子		
20	福井	高岡 桂 寺崎 由雄 近藤 孝晴 島田 伸行		阪井 範行 多田 慧子 中村 正枝 小原 春美	山内 正孝 坂井 茂則 中山 一喜 仲村 雅人	
21	静岡	滝 正孝 西島 知彦 井出 裕彦 後藤 和之				藤江 稔 加塩 淳子 小田あさ子 青木はつ代

番号	県名	成年男子		成年女子	少年男子	少年女子
		一般	教員			
22	愛知	松島　保 谷口　寛 重山　成生 磯野　雄二		多賀　純一 布上　茂美 二川　清美 中川千恵子		
23	三重	増井　孝夫 山口　香 小林　信行 伊藤　正己	伊豆　晃 南　善雄 西城　博 平田　欽也		大世古吉弘 松月　昭 野呂　裕紀 中川　隆文	
24	岐阜	三浦　旭 河田　満 後藤　路広 後藤　純一		森　芳夫 広沢　功子 名和　和子 佐円　伸江		
25	滋賀	藤原　健二 小嶋　清治 横山　昌弘 小梶　隆司		濱　久美雄 服部　直子 山脇　昌子 澤田とよ子	藤上　良信 西山　博司 矢部　忠司 山田　和樹	
26	京都	高木　金次 高橋　栄一 三矢　博司 前田　憲宏				
27	大阪	武村　俊平 鷲尾　正一 和田　泰寛 山下順次郎		竹原　茂 西尾真理子 谷　美津代 秋本　幸子		片岡　輝明 平　久美子 河村　茂美 原口　恵子
28	兵庫	粟　守 塩飽　初 森田　幸男 片岡　正之				
29	奈良	木村　寛 植田　寛 水川　九洋 横田　利弘				
30	和歌山	吉田健次郎 宇治　牧 楠戸　春則 森　隆	武藤　隆志 門間　幹夫 山本　茂樹 米山　正和			
31	鳥取	井原平八郎 高真　広 出石　勉 山根　富雄				
32	島根	野津　良文 多久和次郎 岩田　一 山蔭　栄				

番号	県名	成年男子		成年女子	少年男子	少年女子
		一般	教員			
33	岡山	戸部 俊一 芳上 一男 平田 重男 藤原 道弘	柳本 堯敏 三宅 勝 岡本 次郎 小田 和文	西崎 正明 石田 雅子 林 寿美子 佐藤 妙子		毛利 清志 田辺 淑子 梶田 百枝 亀山 映子
34	広島	上田 辰男 矢野 信夫 安田 守夫 山岡 満				
35	山口	山県 保夫 末広 秀樹 河添 忠夫 坂本 賢二		渡辺 忠 嶋田 文江 重永 雅子 守田 育代	三浦 捷治 吉良 明文 久保田義弘 川原 義信	
36	香川	野口 利行 吉川 和孝 辻本 義文 日下 昇	秋山 隆城 藤原 和文 山口征一郎 竹林 良明	牟礼 顕 石原 英子 田所 静子 牛田真由美	岡 清秀 木田 敬二 猪熊 正照 中西 功	
37	徳島	新見 泰志 山下 哲男 勢喜 雅章 吉本 正幸				
38	愛媛	浜中 誠 永井 龍夫 竹内 洋雅 諏訪 文久				
39	高知	楠瀬 正 田代 豊 松井 哲治 横倉 益弘		山本 邦彦 東野 知江 田中 由美 長井 美枝		勝賀瀬健三 浜田 由理 田村 圭香 寺田 史枝
40	福岡	吉良 悠一 江口 俊彦 堀口 昇一 川野 公市				
41	佐賀	木原 逸夫 久本 浩二 大坪 宣登 久保 信行				
42	長崎	柿本 修宜 中野 和雄 江口 博 川久保暢宏		平野 勝也 柿本 彰子 高橋喜代子 寄辺 久代		
43	熊本	西田 寿明 築山 元博 工士 恭司 田中 恒典	本郷 節生 工藤 勇参 稲津 悟 田中 芳文	木村 弘典 弓削 鈴子 後藤 早苗 後藤 妙子	西田淳二郎 宮本 幸弘 上村 秀章 本石 俊憲	芦原 健身 野中 弘美 高松久仁子 高峯 章子

番号	県名	成年男子		成年女子	少年男子	少年女子
		一般	教員			
44	大分	田中 大也 春武 俊一 宮原 秀三 末広 勇				
45	宮崎	野中 孝志 徳永 英敏 広田 彰 大重 裕美				
46	鹿児島	原口健二郎 竹原 政和 厚石 博美 小田 稔				
47	沖縄	宮井 文彦 大山 基 宮城 道雄 比嘉 盛二				

大会の注意

1、各競技、練習会場とも、運動ぐつは競技用と屋外用をはっきり区別すること。

2、競技区域内には、競技者および役員以外は立ち入らないこと。

3、会場内は禁煙。喫煙は指定の場所ですること。

4、貴重品、その他の持物については、各自の責任において管理すること。

MEMO

過 去 の 栄 冠

◎第 4 回　昭和24年　東京ＹＭＣＡ　（個人戦オープン）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子単	東京 広田敏秀	北海道 佐藤保	東京 藤井光男
一般男子複	東京 広田敏秀・藤井光男	神奈川 岡淳一・相場万吉	北海道 佐藤保・村上三郎
一般女子単	神奈川 吉田とよ子	愛知 吉沢千里	神奈川 遠藤文子
一般女子複	神奈川 吉田とよ子・遠藤文子	神奈川 小林歌子・中村たき	愛知 吉沢千里・後藤範子

◎第 5 回　昭和25年　愛知県 栄小学校，白鴎小学校，東桜小学校（総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 広田敏秀・藤井光男・小宮淳宏・山田康久	神奈川 岡淳一・相馬万吉・大谷直次・松本武道	北海道 佐藤保・村上三郎・葛西英俊・若林守
一般女子	神奈川 吉田とよ子・遠藤文子・小林歌子・荒川とみ子	愛知 水谷鈴子・堀江綾子・保田久子・伊与田照子	北海道 伊藤絹代・安藤栄・佐賀信子・片岡京子
高校男子	北海道 石田裕・神山周二・大塗健一・島中卓夫	愛知 石川光男・渡辺成雄・大竹健司・野口勇	神奈川 岡道明・村松弘喬・江井実・藤井昂一

◎第 6 回　昭和26年　広島県 広大東雲分校，同付附属小学校　（総合優勝 愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 広田敏秀・岡道明・山田康久	岐阜 玉越忠治・大竹健司・大野和彦	愛知 藤井光男・渡辺成雄・蟹和男
一般女子	愛知 堀江綾子・保田久子・伊与田照子	石川 登悦子・貝原まさえ・高田八重子	北海道 伊藤絹代・片岡京子・栗原澄子
高校男子	愛知 服部安治・野口勇・之松健一	石川 東正直・西貞夫・諸江秀一	岐阜 後藤裕八郎・林金太郎・田中正則

◎第 7 回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館　（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　広田敏秀 岡道明 藤井昂一 吉原秀雄	北海道　石田裕二 神山周俊 西英三郎 野坂豊	東京　江井実 小宮章敏 山崎茂 佐藤芳朗
一般女子	石川　貝原まさえ 登悦子 高田八重子 米倉衣絵	東京　田中知江子 田中谷成子 生瀬京子 小野寺京子	愛知　堀江綾子 保田久子 伊与田照子 水野美根子
高校男子	東京　望月文雄 倉田一彦 力石潔治 鈴木隆	神奈川　新倉和男 関根英司 内藤弾明則 伏島光	石川　諸江秀一 井上本晴圭 山田稔
高校女子	兵庫　広瀬廷子 西尾貞子 小笠原美津子 関一子	山形　佐藤照子 五十嵐弘子 斎藤久美子 佐藤明	神奈川　大川良子 竜野美代子 藤田光子 中島緑

◎第 8 回　昭和28年　香川県　善通寺体育館　（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　広田敏秀 佐治豊久 川崎順 杉田博	東京　藤井光男一 諸川秀十一郎 相川誠 萩原	岐阜　大竹健司 松岡竜三昭 丹羽哲太郎 林金
一般女子	神奈川　遠藤文子 小林歌子 荒川とみ子 小野智子	北海道　岡元弘子 柏津貴江子 阿部悦子 荒井重子	石川　貝原まさえ 登悦子 島谷須磨子 町駒ヤス子
高校男子	北海道　片石兼敏則 加藤方竜男 長谷川桁啓充 井桁	石川　江尻桂男而 辻直幸男一 半田外健 岡崎	神奈川　越川啓夫彦 花岡牧利彦 析内藤弘明
高校女子	宮城　西堀富美子 谷津京子 佐藤範子 松本幸子	香川　大西誉子 秋山武子 真鍋久子	神奈川　大川良子 藤田光子 竜野美代子 波多野澄子

◎第 9 回　昭和29年　北海道　札幌市　（総合優勝　愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	岐阜　玉越忠治 大竹健司 松岡竜三	愛知　野口勇 服部与治 稲熊貞夫	富山　清水正 釣谷友一 荒木亥久男
一般女子	宮城　西堀富美子 佐藤範子 谷津京子	石川　澄悦子 貝原まさえ 渋谷信	愛知　保田久子 伊与田照子 堀江綾子
高校男子	愛知　豊場健 御反広正昭 伊藤雅昭	石川　西村嘉信三 江尻桂 島谷昇	愛知　富沢健一 伊豆内宏 渡辺潔
高校女子	福島　武田信子 伊藤桂子子 尾形享子	岡山　大森嘉美子 友野文子 三宅基子	愛知　大沢範子 大室久美子 大竹泰子

◎第10回　昭和30年　神奈川県体育館，鶴見高女体育館　（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜　大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山　釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島　武田信子 伊藤桂子	神奈川　荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道　梅津貴久仁 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京　永井栄一 北島勝英 小野岡順一	石川　北方匡 関功 米谷外喜彦	山形　生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山　友野文子 権田節子 三宅基子	宮城　佐々木功子 三津節 管井静子	香川　永田豊子 藤田紙代 藤村怜子

◎第11回　昭和31年　兵庫県　神戸ＹＭＣＡ，生田中学　（総合優勝　岡山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　杉田博 佐藤芳明 佐藤昌久	大阪　上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山　毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城　西堀貴美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山　友野文子 権田節子 光本政子	兵庫　西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川　小宮好雄 中村智 斎藤裕之	北海道　四ッ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形　板垣隆房 山岸重考 鎚水勝志
高校女子	香川　横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山　小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城　三浦節 沼倉英子 三浦与志子

◎第12回　昭和32年　静岡県　富士市体育館，富士高講堂　（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京　望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道　島中良夫 星野嘉隆 神山修爾
一般女子	香川　横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山　権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川　大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川　小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川　酒井明夫 村田和男 堀知章	島根　平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川　田島外茂子 山下久子 宮下ツヤ子	静岡　掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川　有田順子 長田悠喜子 松田富美子

◎第13回　昭和33年　富山県 高岡女高体育館，南星中体育館　（総合優勝 東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川 杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪 高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川 横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川 小林歌子 大川良子 二見文子	岡山 権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形 金森義弘 板垣善憲 小林賢	東京 鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良 森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川 藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山 高島洋子 中島玲子 梅野尾桂子	石川 山崎紀久子 川節子 竹多光子

◎第14回　昭和34年　東京都 足立区体育館　（総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川 新田正治 酒井治夫 村田和男	大阪 松王清志 小松康博 小松貢
一般女子	神奈川 大川良子 二見文子 権野みや子	香川 横井キヌエ 山下久子 宮川ツヤ子	富山 大坪あい子 高島洋子 中島玲子
教員男子	神奈川 杉田博 山本副治 石原義治	大阪 佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京 平田登志郎 市川和司 柳田直規
高校男子	宮城 渡部紘一 堀江保雄 甲斐昭宏	北海道 竜瀬康彦 竹中将光 梅木聡	神奈川 山本洋彦 岡崎恵三 小坂拓充
高校女子	香川 蔵本文子 有木とみ子 福本和子	静岡 伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山 梅野尾桂子 橘美智子 酒井美智子

◎第15回　昭和35年　熊本県 菊地市体育館　（総合優勝 富山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川 佐藤芳朗 遠藤啓治 砥石勤	富山 荒木亥久男 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山 高島洋子 中島玲子 梅野尾桂子	秋田 脇坂チエ子 木村政子 横山満子	静岡 野村志津江 伊沢利子 志村セツ子
教員男子	石川 北方匡 河原山晴夫 茂藤寛	神奈川 杉田博 山本副治 石原義治	秋田 宮越竜三 脇坂安隆 鈴木裕司
高校男子	神奈川 岡崎恵三 小坂拓充 長谷川敏彦	山形 佐藤勝彦 佐出沢勇男 高橋清一	新潟 阿部孚 笠原淳 伊藤洋祐
高校女子	富山 橘美智子 酒井美智子 平田敦子	香川 横井文子 林信子 森久子	秋田 高橋奉子 石沢七子 長崎文子

◎第16回　昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館　（総合優勝 秋田県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川 佐藤芳朗 岡崎恵三 遠藤啓治	山形 板垣隆房 出沢勇男 北村任
一般女子	富山 栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子	秋田 木村政子 横山満子 高橋奉子	香川 宮川ツヤ子 福井知子 横井文子
教員男子	石川 北方匡 河原山晴夫 江尻圭三	神奈川 杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田 脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟 大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道 中村富光 松浦潔治 松村直	山梨 平田勲 秋山真男 早川博
高校女子	山形 佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡 高木紀子 天野博江 影山昭子	秋田 伊藤美津子 横山綾子 大門モモ子

◎第17回　昭和37年 岡山県立倉敷青陸高等学校体育館（総合優勝 東京都,富山県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京 星野忠男 富田豊雄 井門鎮雄	神奈川 遠藤啓治 鈴木敏勝 岡崎恵三	愛知 北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川 福本知子 横井文子 森久子	富山 橘美智子 酒井美智子 栂野尾桂子	秋田 木村政子 横山満子 高橋奉子
教員男子	石川 北川匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川 杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田 脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟 本田務 荒川治男 阿野善紀	東京 西野一征 須田孝夫 関一誠	青森 奥谷国昭 長谷川勇明 三上義明
高校女子	富山 橘妙子 室崎光子 河村和子	秋田 大塚シ 大門トヨサ子 間瀬幸子	岡山 高塚淳子 重放百枝子 七村泰子

◎第18回　昭和38年 山口県 下関市体育館　（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知 小宮好雄 板垣善憲 稲熊整隆	東京 井門鎮雄 宮永武司 堺栄一	島根 星野忠男 富田豊 山崎春茂
一般女子	秋田 横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川 田島外茂子 横井文子 森久子	富山 栂野尾桂子 酒井美智子 室崎光子
教員男子	石川 北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川 杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪 大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟 星野田義夫 裏口光一男春 樋口一春	東京 関一誠 中村安正 古屋和	北海道 福島智徳守 林 久保田和明
高校女子	栃木 前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟 後藤和子 茂沢純子 竹内泰子	北海道 高森幸子 高田裕子 村田泰子

◎第19回　昭和39年　新潟県立三条高等学校体育館　（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板岩　宮垣后　好善隆　雄憲昭	東京　永宮堺　井永　栄武栄　一司一	石川　新村沢　田田田　正和　治男力
一般女子	香川　横田森　井島　文外久　子茂子子	秋田　横高長　山橋崎　満寿文　子子子	岐阜　高天岩　木野后　紀博螢　子江子
教員男子	新潟　渡永佐　部井藤　紘　俊　一司夫	石川　北河江　方原尻　晴山桂　匡夫三	神奈川　杉岡秋　田田山　博三捷　郎敬彦
高校男子	新潟　鈴神片　木田山　正和　造夫毅	奈良　森橋真　　本壁　芳修年　夫一	富山　立盛高　野野林　正博弘　昭之則
高校女子	栃木　植大武　木島田　カコ初　子ヨ枝	新潟　竹石高　内本野　泰恵八　子美重　子子子	秋田　佐中加　々木川賀　フ美ユ　ミ枝ミ　子子子

◎第20回　昭和40年　岐阜県　富田学園体育館　（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板長　宮垣谷　好善川　雄憲敏彦	東京　堺宮田　　栄武上　一司十六	香川　東山牟　条口田　義立　昭朗顕
一般女子	岐阜　高天高　木野田　紀博康　子江子	香川　横森加　井久藤　文子和　子子子	新潟　後石竹　藤崎内　和妙泰　子子子
教員男子	石川　河北村　山方西　晴　夫匡一	北海道　杉笹中　田森島　茂　良剛志	岡山　毛三柳　利宅本　清　志勝敏
高校男子	富山　栂寺中　尾前坪　昌信邦　一之雄	岐阜　堀杉尾　　山関　幸矩修　美智則	奈良　真河滝　壁村野　俊憲公　才一一
高校女子	大阪　近才池　藤脇田　光妙栄　枝子子	岐阜　高稲川　橋葉本　葉良美　子子代　子	栃木　上石吉　野崎田　明喜サ　美代ト　子子子

◎第21回　昭和41年　大分県　日田林工高体育館　（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　小板安　宮垣沢　好善武　雄憲司	山梨　岡秋三　崎山上　恵真　三男勇	大分　宮春　永中武　武大俊　司也一
一般女子	岐阜　高天高　木野田　紀博康　子江子	新潟　後石加　藤崎藤　和妙　子子操	秋田　横高加　山橋谷　満奉ユ　子子ミ　子
教員男子	北海道　杉安上　田達山　茂惟功　良彦夫	石川　河北原　原方　晴　夫匡一　栄	岡山　三毛柳　宅利本　清　勝志敏
高校男子	新潟　本高奥　間橋田　順　次宣作	宮城　我市寒　妻川河　一　郎清利　工一	香川　西西小　辻崎田　和健忠　一弘庸
高校女子	山形　小遠伊　山藤藤　登幹シ　茂子ゲ　子子子	新潟　本日高　間下坂　恵悦　美子　子薫	岡山　湯浦佐　木口藤　博恵民　江子子

◎第22回　昭和42年　埼玉県　越ヶ谷市立体育館　（総合優勝　香川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	愛知　板垣善憲司 安沢武宏 小林一	神奈川　小島一平 山本洋彦 遠藤啓治	東京　堺栄一 田上十六 本橋平八
一般女子	香川　有木とみ子 横井文子 山本真江	新潟　五十嵐明美 後藤和子 加藤操	岐阜　高木紀子 天野博江 虫賀雅子
教員男子	富山　清水芳隆 正木史郎之 松山信	北海道　杉田茂良 安達惟彦 上山功夫	宮城　加茂和夫 渡部紘一功 菊地
高校男子	富山　米田実 松島口保 谷寛	奈良　滝野公一 小林正明 葛輪博	宮城　門間幹夫 山木哲夫 戸純一
高校女子	新潟　相沢マチ子 金子和子 高坂美薫	香川　小片千恵子 竹森経子 山下清美	栃木　田仲美津枝 枝印波加代子 和子

◎第23回　昭和43年　福井県　福井県立勝山合同体育館　（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨　岡崎恵三男 秋山真登 田中登	神奈川　小島一平 吉良悠一人 渡辺直	東京　堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜　高木紀子 天野博江 安藤久美子	東京　高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江	新潟　五十嵐明美子 後藤和子 小林邦子
教員男子	熊本　南直治 工藤勇参身 芦原健	石川　北方匡 村西一 原栄一	岡山　毛利清志勝 三宅 柳本堯敏
高校男子	富山　二上敏博治 草島正茂 布目	山形　遠藤好男 田所光男巨 伊藤政	岐阜　岩田昇 後藤路宏男 足立守
高校女子	大阪　平山泰子 柴山きよ子 高崎弘子	香川　宮武泰子 福本幸子子 赤沢ひろ子	新潟　堀川栄美子 竹中礼子 大竹由里子

◎第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館，県立諫早高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨　窪田恵三男 秋山真応 野田秀	神奈川　小島一平 渡辺直人二 坂本聖	東京　堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜　高木紀子 天野博江 高橋千代美	東京　高橋とも子 田仲美津江 水野小夜子	京都　永井かおり 山下三枝子 岡崎繁子
教員男子	熊本　西田寿明 工藤勇参身 芦原健	岡山　毛利清志勝 三宅 柳本堯敏	石川　北方匡 原栄一 村西
高校男子	新潟　本田享 小泉司敏 九原正	群馬　内田通夫 桐生台次郎 渡辺稔	奈良　野村安忠 河村憲一勇 西野
高校女子	大阪　柴山きよ子 高崎弘子 大場照美	岐阜　及川恵子 脇田和子 紅谷島子	栃木　望月かずし 石崎茂まさ子 阿久津

◎第25回　昭和45年 岩手県釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝 岩手県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	山梨 窪田恵三男 秋山真一 野田秀応	東京 池田信孝 栂野尾昌一 鈴木健二	神奈川 小島一平 渡辺直人 坂本聖二
一般女子	新潟 竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜 高木紀子 天野博江 桑原富士子	栃木 松本昭子 石崎喜代子 望月しずか
教員男子	岩手 佐々木彦士 佐々木邦夫 永沢和彦	石川 北方匡一 原栄 松本忠之	熊本 西田寿明 工藤勇参 芦原健身
高校男子	奈良 選康司 竹内真 西川繁美	石川 銭谷欽治 竹村勇治 青山信吾	岩手 高橋信夫 佐藤壮雄 佐藤吉
高校女子	大阪 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	栃木 小林敏枝 藤井幸子 池田静江	香川 川東秀美 森清美 田所静子

◎第26回　昭和46年 和歌山県湯浅中学校・耐久高校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 渡辺直人 小島一平 宮川秀樹	山梨 窪田恵三 秋山真一男 岩下一雄	岐阜 森芳夫 河田満 安藤義治
一般女子	新潟 鈴木明美 後藤和子 本間恵美子	神奈川 杉田良子 味蓼とも子 秋山陽子	北海道 田村静子 高野美千子 今川喜佐子
教員男子	滋賀 久保田良昌二 藤原健良 藤上良信	和歌山 森隆 中西詳味 佐藤光伸	熊本 本郷節生治 南直勇参 工藤
高校男子	新潟 土田征雄 鈴木裕行 佐野直	和歌山 山本茂樹 倉内微 岡忠成	奈良 西川繁美 佐野弘 中井基夫
高校女子	大阪 西尾真理子 秋元八代美 秋元幸子	福島 千葉陽子 宮内すみ子 木村瑞江	岡山 林寿美子 平田喜久江 三宅一美

◎第27回　昭和47年 太陽国体 鹿児島県南高校体育館（総合優勝 東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 小島一平 渡辺直人 宮川秀樹	東京 鈴木健二 池田信孝 栂野尾昌一	山梨 窪田恵三男 秋山真一 岩下一雄
一般女子	東京 湯木博江 竹中悦子 石崎茂子	愛知 橋本香代 池田静江 富居康子	香川 小片恵子 小西幸代美 森清
教員男子	和歌山 森隆 中西詳味夫 門間幹	栃木 別井晃 森田昇	石川 北方匡一 原栄 長谷川進
高校男子	奈良 中井基夫 南田義正 辻敏弘	石川 原敏夫 山下敏行 谷島助男	岐阜 古西悟 角田勝一 後藤純
高校女子	大阪 秋本幸子 高田幹子 徳田敦子	山形 矢口洋子 本間浩子 今田真知子	千葉 山田尚子 平野美千代 瀬野清美

◎第28回　昭和48年　若潮国体　千葉県立茂原高校体育館　（総合優勝　東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川　小宮笠　島川井　一秀教　平樹行	東京　関梅池　野尾田　誠一昌・孝　一信	愛知　本松谷　間島口　順保寛　次
一般女子	東京　湯相竹　木沢中　博マ悦　江チ子子	香川　森川長　清東尾　美秀弥　美生	岐阜　天広日　野沢比野　博功悦　江子子
教員男子	滋賀　藤藤藤　上上原　良良健　英信二	石川　原長和　谷川田　栄　進修　一	山形　永高斉　井山藤　司昌和　三夫
高校男子	富山　西梶上　村川　正博治　美之雄	福島　寺矢五　田部十　繁芳嵐　光弘之	奈良　池松坪　田重内　文恵利　昭三夫
高校女子	大阪　徳高植　田田野　敦幹恵　子子美子	千葉　山平瀬　田野野　尚美清　子千美・代	山形　堀清福　田水原　正礼友　子子子

◎第29回　昭和49年　水と緑のまごころ国体　茨城県石岡小学校体育館　石岡二高体育館　（総合優勝　東京都）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　池梅今　田野井　信尾茂　孝昌満　一	神奈川　小宮笠　島川井　一秀教　平樹行	愛知　松本谷　島間口　保順寛　次
一般女子	東京　石今柴　崎田山　茂真きよ　子知子	香川　田山川　所口東　静豊秀　子美子	北海道　田高藤　村野島　静美百　子千子
教員男子	和歌山　門武森　間藤　幹隆　夫志隆	石川　原長高　栄谷川　来　一進秀　夫	茨城　佐関大　藤本川　利昌健　昭和太郎
高校男子	山形　米中加　山島藤　孝俊信　二彦之	奈良　塚小村　本倉田　良久信　一和博	福井　長諏中　谷川訪村　博芳幸　幸博平
高校女子	新潟　関大佐　根塚藤　和ソ由　子エ子	香川　牛片渡　田山辺　真千幸　美子子	大阪　植石北　野川村　恵好寿　美子弥子

◎第30回　昭和50年　たくましくあすをひらこう　みえ国体　三重県立松阪高校体育館　（総合優勝　石川県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	神奈川　小宮笠　島川井　一秀教　平樹行	東京　池梅銭　田野谷　信昌欽　孝一治	富山　河今米　村泉沢　博　和　之勉男
	教員	石川　原長和　栄谷川田　一進修	群馬　今関桐　井　勇俊台　司夫次郎	宮城　渡木白　部戸岩　紘純良　一一治
成年女子		東京　湯池柴　木田山　博美きよ　江加子	香川　川田山　東所口　秀静豊　美子子	岡山　石三藤　田藤原　雅明敦　子美子
少年男子		奈良　吉田田　岡富島　伸章裕　浩夫司	石川　宮酒坂　森井本　庄直宏　吉人志	宮城　橘沼宍　川沢戸　光　隆　孝隆夫
少年女子		大阪　植北石　野村川　恵寿好　美弥子　子子	三重　谷槇野　口野崎　元いく知　美子花	香川　前渋金　川谷崎　加茂美　代子保　子

◎第31回　昭和51年　若楠国体　佐賀県立牛津高校体育館 牛津町立牛津中学体育館　（総合優勝 石川県）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般	神奈川 小島一平 宮川秀樹 笠井教行	富山 今泉勉 牧野光男 米沢和男	石川 相川進 米谷正隆 堂地均
	教員	石川 原栄一 長谷川進 和田修	群馬 関俊男 今井勇司 桐生台次郎	和歌山 門間幹夫 武藤隆志 山本茂樹
成年女子		東京 湯木博江 石崎茂子 今田真知子	香川 石原英子 田所静子 牛田真由美	大阪 西尾真理子 谷美津代 秋本幸子
少年男子		石川 重山成生 森田均 坂本昌嗣	滋賀 北橋博進 西山堀武	香川 平野勝彦 上原明 木田敬二
少年女子		大阪 石川好子 平久美子 河村茂美	新潟 青木恵子 藤井良子 佐藤友子	東京 徳永順子 松枝睦子 永野ふみ子

◎第32回　昭和52年　あすなろ国体　青森県浪岡町民体育館　（総合優勝　　）

種別＼順位		一位	二位	三位
成年男子	一般			
	教員			
成年女子				
少年男子				
少年女子				

MEMO

MEMO

バドミントンの手引

はじめに

1820年頃インドのボンベイ州プーナに発生したこのゲームは、プーナと呼ばれていたが、1873年駐在の英国士官によつて英国に伝わり、グロセスターシヤー県下のボーフオート侯の所領バドミントンで本格的な競技となつた。

バドミントンの名称はその所領名をとつて名付けられたものである。バドミントンの国際連盟（略称I・B・F）は1934年ロンドンに本部を置いて創設され、現在60カ国の加盟で成立している。

日本バドミントン協会（略称N・B・A）は昭和21年（1946年）に結成、23年に日本体育協会、27年I・B・Fに加盟し全国47都道府県に支部を持ち、学生、実業団、教職員の全国組織の3連盟を傘下に置いて横の連絡が形成され、競技人口の推定は80万人、登録人員も43,000人を数えている。

バドミントンの世界選手権は、団体戦が男子（トマス杯）女子（ユーバー杯）があり、ともに3年ごとに行われる。I・B・F加盟国は男女とも米・欧・亜・豪亜の4つのゾーンの何れかに出場して、その勝者を決定し4つのゾーンの代表国と選手権国が、インターゾーンで王座を争うシステムとなつている。

トマス杯には、第3回（1955年）初参加、第4回（1958年）にも出場、第5回（1961年）は不参加、第6回（1964年）東京大会にはアメリカゾーン代表国として参加、第7回（1967年）ジヤカルタ大会では、豪亜ゾーン代表国として第3位となつた。第8回（1970年）第9回（1973年）はいずれも、アジアゾーン東地区予選会決勝で、また第10回（1976年）はアジアゾーン決勝で惜敗している。

ユーバー杯は、第4回（1966年）アジアゾーンに初参加し、アジアゾーン代表国として、ニユージーランド大会に進み、輝く選手権国となつた。第5回（1969年）東京大会で初防衛に成功、第6回（1972年）東京大会でも優勝と3連覇し、女王の座にあつたが、第7回（1975年）インドネシアに敗れチヤンピオンの座を降りている。

一方、個人の世界選手権は今年5月にスウエーデンで初めて行なわれ、椙野尾悦子、植野恵美子組が女子複で初優勝した。しかし、これまでは1899年から始まつている全英バドミントン選手権大会（ウエンブレー）が個人の世界選手権とみなされていた。

日本の参加は1963年小宮好雄が初参加、1966年の男子単に秋山真男、1967年女子単に高木紀子、1968年の女子複に天野博江、高木紀子組がそれぞれ準優勝を遂げた。

1969年に湯木博江、1970年に竹中悦子、1972年は中山（旧姓高木）紀子がそれぞれ女子単を制覇、1971年には中山紀子、湯木博江組が、1972年、1973年連続して竹中悦子、相沢マチ子組が女子複で優勝1974年および1975年は湯木博江が女子単に2連勝、1975年女子複は竹中悦子、相沢マチ子組が優勝、そして今年も女子単で湯木博江が4度目の優勝に輝き椙野尾（旧姓竹中）悦子、植野恵美子組も女子複で優勝している。

日本協会（N・B・A）主催の年次大会は、全日本総合（団体、個人）全日本実業団（団体、個人）全日本学生（団体、個人）全日本教職員（団体、個人）全国高校（団体、個人）全日本社会人（個人）全国中学生（団体）の各選手権大会のほか、国民体育大会バドミントン競技会の8大会である。

国体には昭和25年第5回愛知国体から正式参加し現在は、成年男子（一般の部・教員の部）成年女子、少年男子、少年女子の4種別で、ダブルス1、シングルス2による都道府県対抗トーナメント方式である。

競技の見方

バドミントン競技は、日本では追羽根の連想から婦女子のやる競技で男子のやる競技ではないように考えられていたが、今日では国際競技の実績から広い範囲に理解されてきた。

この競技の特徴は、強い脚力と筋力および内臓を必要とする、スピード感あふれたダイナミックな競技である反面、緻密な神経と繊細な高度のテクニックを要する興味深いもので、先進国では常に10,000人以上の観衆を集めている。

また一方では、レクリエーションとして誰でもどこでも手軽に楽しむことができるのが今日の発展を呼んだ大きな原因である。

中央が1.524mの高さのネツトをはさみラケットで重さ約5gのシャトルコックを打ち合う競技であるが、シャトルの飛び方（フライト）はいろいろある。

主なものは高く打つハイクリヤー、スマッシュ、ドロップショット、ネットで攻め合うネットフライト（ヘヤピンショット）などで、とりわけネットに当つて伝わるようなプレーがデリケートに応酬されるときはスリル満点である。

相手の弱点を攻め、体力を消耗させて行く競技なので、「より早く」「より高く」「より前で」がゲームに勝つための三原則とされている。

選手はラインやネットの上縁などギリギリの点を攻め、また何十分の一秒を争うきびしい競技のためたえず細く気をくばり神経を張りつめてゲームをしている。

喚声やざわめき、写真のフラッシュなどは、円滑

な競技の妨げになるので注意が必要であり、また相手のミスに対して手を叩くようなことも慎しまなければならない。元来が英国で競技化されたものであるため、選手間においても礼を失するようなことがあつてはならないとされている。

正式の競技会は暗幕で天然光線を遮り、風が入らないようにして人工光線で行なわれる。

競技規則

試合は単、複（混合）の2種類で、1試合（マッチ）は1ゲーム15ポイント(女子単のみ11ポイント)で3ゲーム（2ゲーム）先取で行なわれる。

サーブした方（インサイド）が勝てば1ポイントが与えられてサービスを続け、レシーブ側（アウトサイド）が勝つと得点は変らずに、サービスオーバーとなつてアウトサイドがインサイドとなる。但しダブルスの第2インニングからはパートナーがセカンドサーバーとなるので、2度のフォルトによりサービス権が変る。

主審は必ずインサイドの得点からコールするのでどちらが何点かすぐわかるようになつている。

バドミントンには他の競技にあるジュースはなくセッテングが行なわれる。各ゲームで13点オールか14点オールとなつたとき追いつかれたサイドがセッテングするしないの権利を持つている。

セッテングしたときは、カウントをいつたん0オールにし、改めて5点（13点オールのとき）または3点（14点オールのとき）ゲームとして勝負を決める。セッテングにはアゲインはない。

この場合の点数は、例えば18対15、17対14などとなる 。女子シングルスでは、10点オールのときは2点、9点オールのときは3点のセッテングとなる。

主なフォルト（反則）は次の通りである。

1. ラインクロス、フットフォルト

サービスのときにサーバーやレシーバーがラインをふんだり、またいだりしたとき（パートナーはかまわない)。足をずらせたり、床から離したとき(一部でもついていればよい）。

2. オーバーウエスト、オーバーハンド

サービスが打たれる瞬間にシャトルがサーバーのウエストより高かつたとき、または、ラケットの頭部全体がそのラケットを持つているサーバーの手全体よりも下にあることがはつきりと見分けられるまでラケットの頭部が下方をさしていなかつたとき。

3. アウトなど

シャトルが相手のコートに入らなかつたとき（決められているサービスコートに入らなかつたとき）ただし、相手が打てば入つたことになる。自分のコート（サービスコート）に落ちたシャトルを打たなかつたときや、シャトルが自分の身体や着衣に当つたとき。

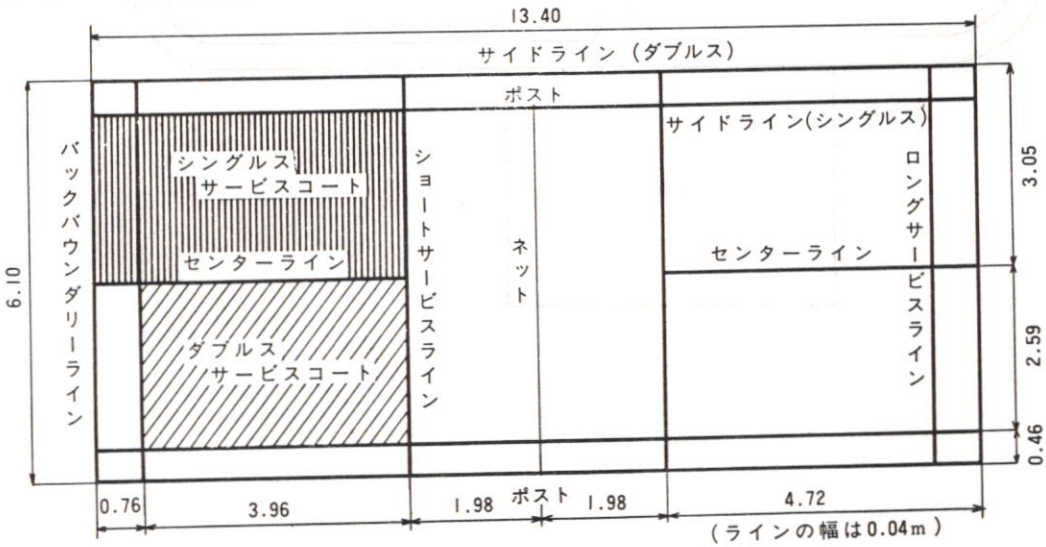
4. ダブルタッチ、ドリブルなど

シャトルを1人が2度以上打つたり、続いてパートナーが打つたり、ホールデングしたとき。

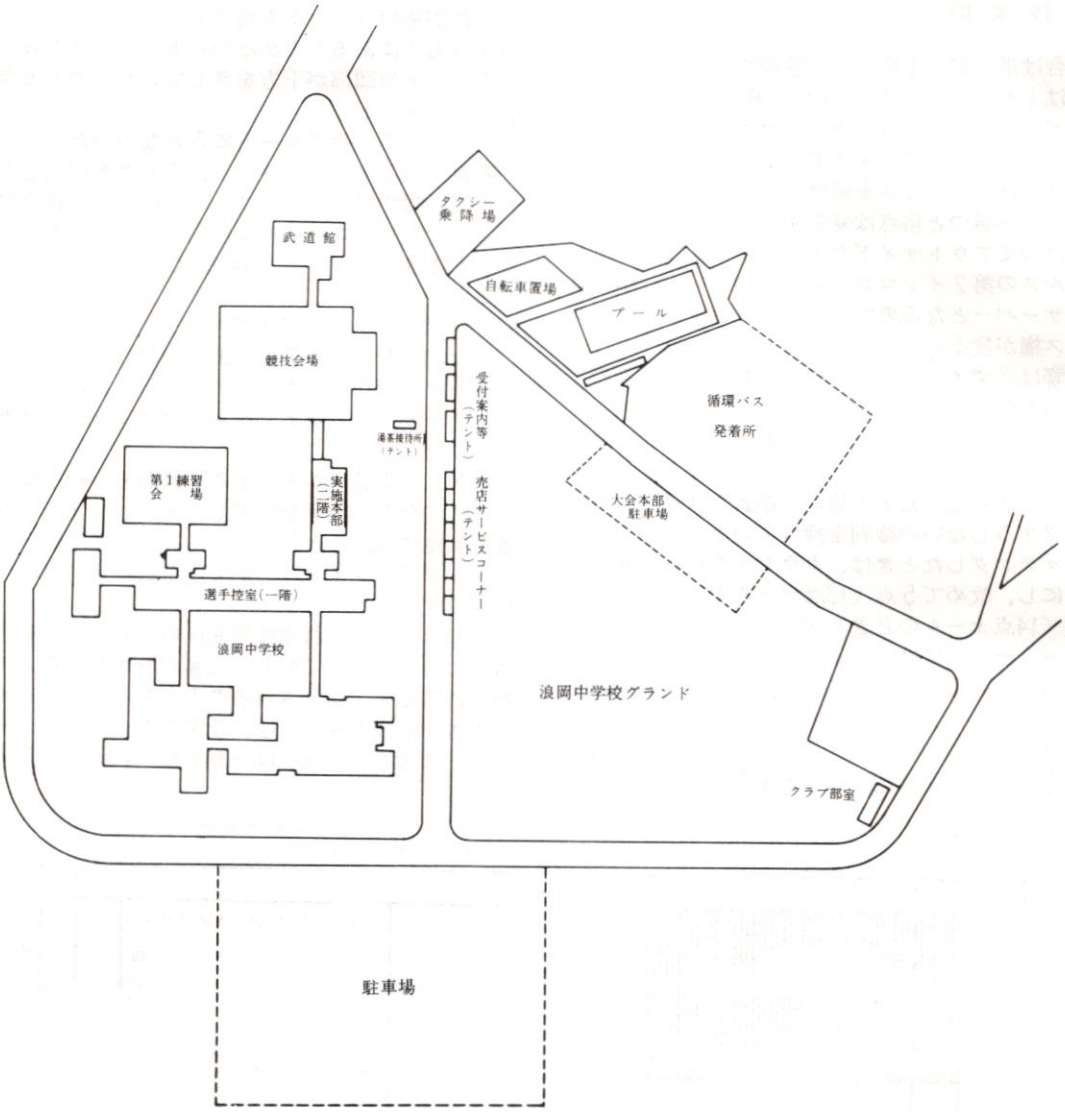
5. オーバーザネット、タッチザネット、インターフェアなど

ラケットや身体がネットにふれたり、相手側コートに入つたり、相手を妨害したとき。フォルトは主審が判定する。しかしサービスについてはサービスジャッジが、ラインについては担当のラインズマンが判定する。

このほか、息切れや疲労回復のためプレーを中断させることを禁じており、主審の許可なしにコートを離れるとオミットされることもあるので、タオルは小さいものを身につけ、予備のラケットはコートサイドに置くなど選手は注意しなければならない。

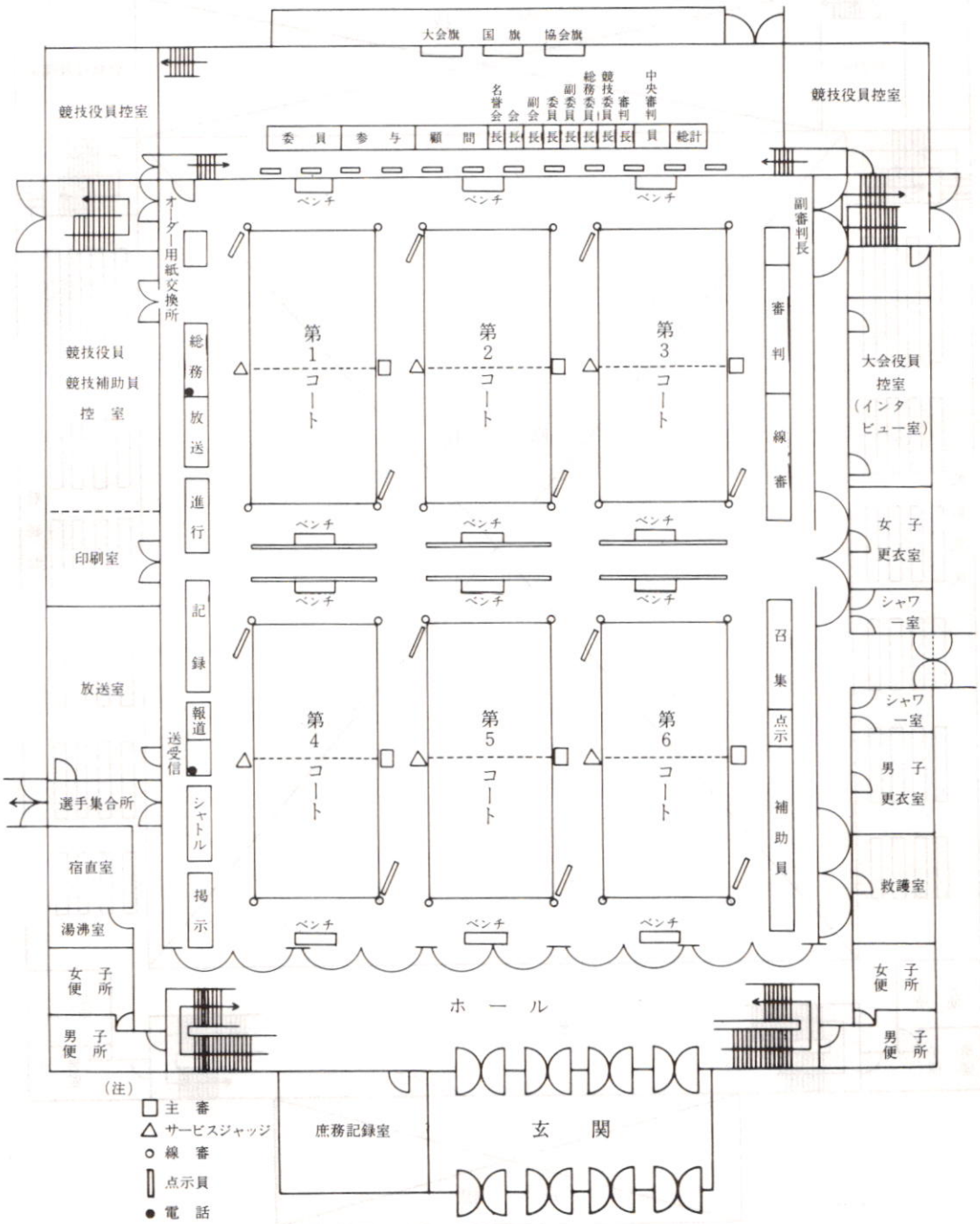


競技会場周辺図


タクシー乗降場
武道館
自転車置場
プール
競技会場
受付案内等（テント）
循環バス発着所
第1練習会場
実施本部（二階）
売店サービスコーナー（テント）
大会本部駐車場
選手控室（一階）
浪岡中学校
浪岡中学校グランド
クラブ部室
駐車場

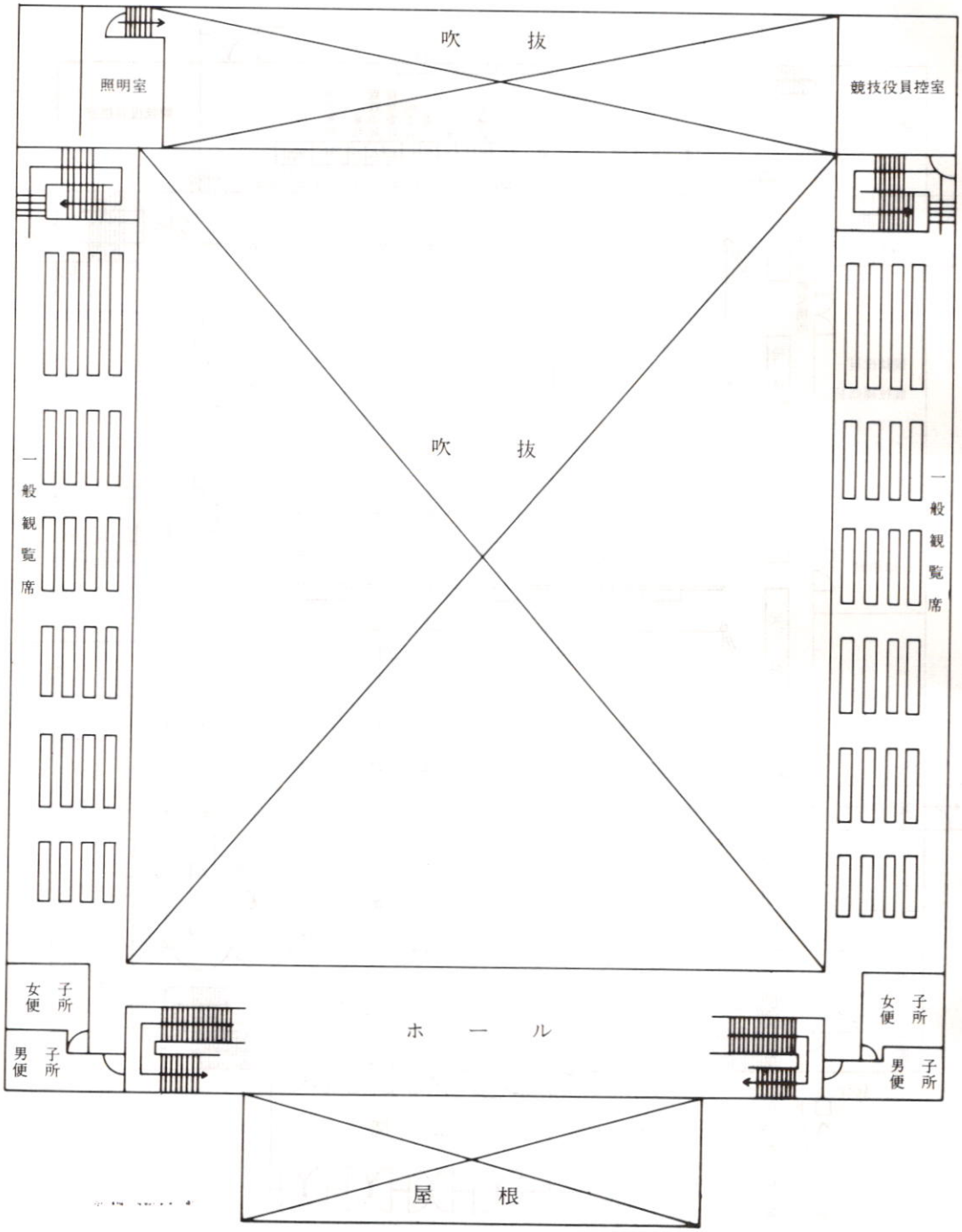
バドミントン競技会場図

浪岡町民体育館　1階平面図



バドミントン競技会場図

浪岡町民体育館　２階平面図



都道府県別監督・選手宿舎一覧

宿舎番号	宿舎名	所在地	電話	都道府県名	種別	備考
1	田川武美	青森県南津軽郡浪岡町大字下十川字大沼111の5	(017262) 4421	北海道	成年男子	
2	奈良岡勇三郎	〃 〃 宮本37の4	5620	北海道	成年女子	
3	奈良岡甚一	〃 〃 扇田188の4	4315	北海道	少年男子	
4	工藤豊三郎	〃 〃 〃 187の3	3149	北海道	少年女子	
5	加藤善一	〃 〃 村元55の2	2448	北海道	成年教員	
6	長尾貢	〃 〃 〃 21	5001	島根	成年男子	
7	奈良岡尚衛	〃 〃 〃 18の1	6214	鳥取	成年男子	
8	三上恵輔	〃 〃 扇田3の2	2711	佐賀	成年男子	
9	工藤俊平	〃 銀字前田380の1	3096	高知	成年男子	
10	前田久雄	〃 〃 杉田59	2231	高知	成年女子	
11	戸田哲男	〃 〃 〃 79	3390	高知	少年女子	
12	前田正治	〃 〃 〃 116の7	2528	岐阜	成年女子	
13	田中鉄雄	〃 樽沢字村元436の2	4404	三重	成年男子	
14	田中重五郎	〃 〃 〃 526の2	3708	三重	成年教員	
15	木村富行	〃 〃 〃 544の1	3336	三重	少年男子	
16	田中正三	〃 〃 〃 155の2	4556	愛知	成年女子	
17	斎藤世子	〃 郷山前字上野57の2	3340	静岡	少年女子	
18	小山宇佐男	〃 吉野田字平野31	2105	京都	成年男子	
19	小山邦男	〃 〃 〃 34の1	5459	滋賀	成年男子	
20	工藤締四郎	〃 〃 樋田71の10	4532	滋賀	成年女子	
21	一戸実	〃 〃 木戸口82の1	2612	滋賀	少年男子	
22	大平重治	〃 樽沢字村元160の6	4405	静岡	成年男子	
23	木村徳四郎	〃 〃 〃 543の1	4415	岐阜	成年男子	
24	野呂哲夫	〃 〃 〃 330	6444	福井	少年男子	
25	野呂清蔵	〃 〃 〃 341の2	3905	福井	成年女子	
26	鳴海常吉	〃 〃 〃 320	2725	愛知	成年男子	
27	出町敬一	〃 〃 上野137	3472	福井	成年男子	
28	石岡一郎	〃 女鹿沢字平野72	2351	埼玉	成年女子	
29	村田良長	〃 〃 野尻31の10	4740	新潟	少年女子	
30	海老名鉄弥	〃 〃 平野131の10	3701	新潟	成年男子	
31	海老名捷弥	〃 〃 東花岡23	3962	秋田	成年男子	
32	西塚誠	〃 〃 〃 19の3	3155	埼玉	成年男子	

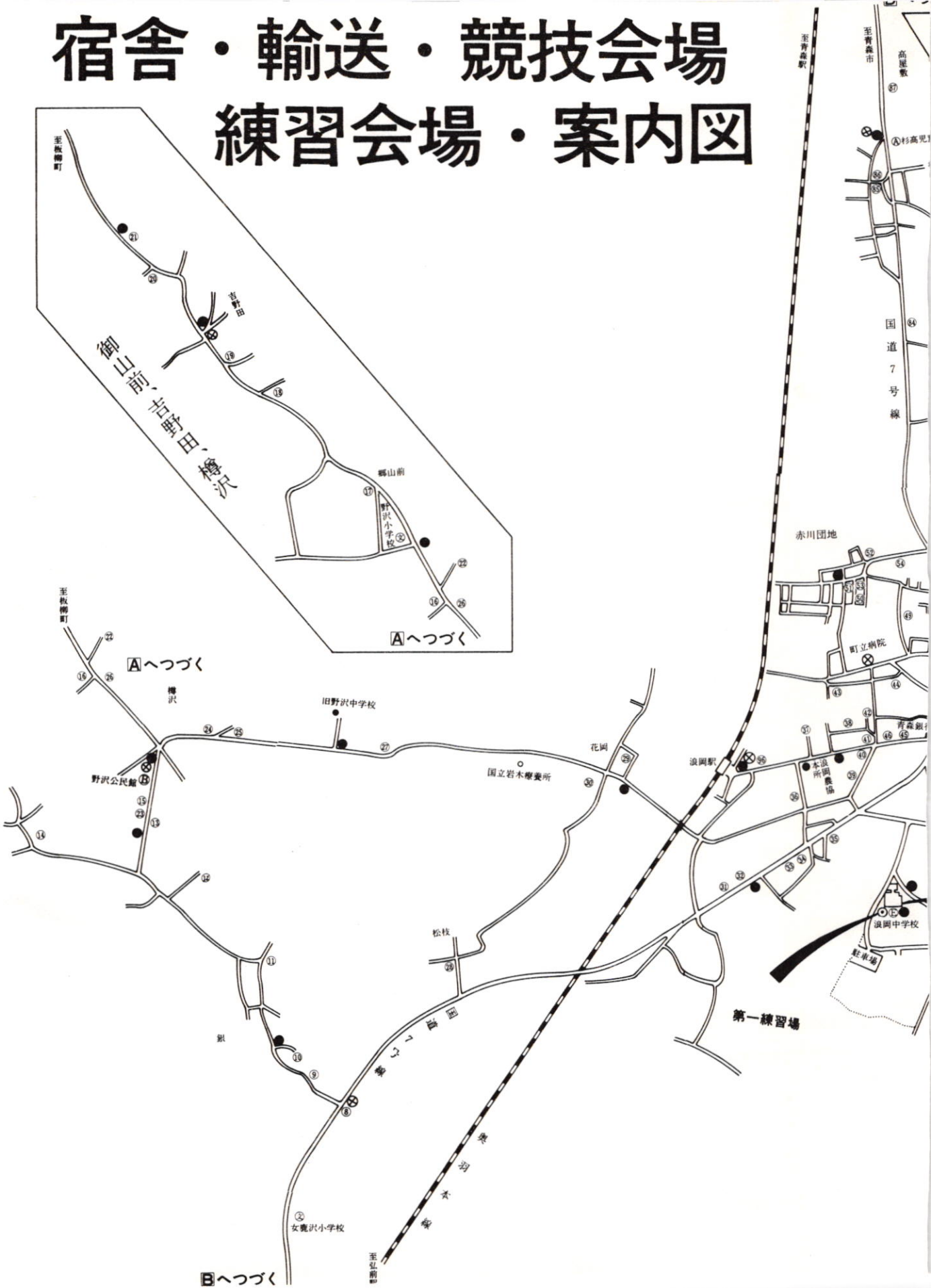
宿舎番号	宿舎名	所在地	電話	都道府県名	種別	備考
33	金枝光男	浪岡町大字女鹿沢字東種本44	6347	青森	成年教員	
34	兼田金一	〃 〃 〃 44の3	5146	群馬	成年教員	
35	丸山岩吉	〃 〃 〃 37の1	5140	群馬	成年男子	
36	一戸正勝	〃 浪岡字細田80	2655	富山	成年男子	
37	大平健治	〃 〃 〃 102の14	2130	東京	成年女子	
38	我満繁雄	〃 〃 〃 94の14	3576	宮城	成年教員	
39	中村良三	〃 〃 〃 31の1	3633	山梨	成年男子	
40	松井清	〃 〃 〃 135	2001	東京	成年男子	
41	津島亘	〃 〃 〃 137	6502	青森	成年男子	
42	大野義雄	〃 〃 〃 159の7	2292	岩手	成年男子	
43	平井良児	〃 〃 川合39の1	3070	宮城	成年男子	
44	平野守衛	〃 〃 〃 77の8	3207	栃木	少年男子	
45	葛西石雄	〃 〃 細田143	3058	宮城	成年女子	
46	吉岡信一	〃 〃 〃 142の1	2068	神奈川	成年男子	
47	山田国三	〃 〃 若松117の4	3154	宮城	少年男子	
48	対馬正勝	〃 〃 〃 41	2550	青森	少年女子	
49	中村哲治	〃 〃 平野123の5	2851	栃木	少年女子	
50	大平利見	〃 〃 〃 41の14	3018	山形	成年女子	
51	高谷弘志	〃 〃 〃 41の26	3940	山形	成年男子	
52	森房雄	〃 〃 〃 41の165	4619	福島	成年男子	
53	平井三雄	〃 〃 〃 41の6	3049	山形	少年女子	
54	加藤鉄雄	〃 〃 〃 43の7	3043	茨城	成年男子	
55	常田新一	〃 〃 稲村185	2644	青森	少年男子	
56	我満正志	〃 〃 浅井161	8593	長野	成年男子	
57	阿部光男	〃 〃 稲村13	2141	沖縄	成年男子	
58	成田友之助	〃 〃 浅井165	2035	鹿児島	成年男子	
58	木村良助	〃 〃 岡田41の1	3814	栃木	成年男子	
60	対馬政幸	〃 北中野字天王142	3407	大阪	成年男子	
61	長谷川民保	〃 〃 天王49	2662	広島	成年男子	
62	佐藤銀之助	〃 〃 〃 45	3937	山口	成年男子	
63	常田銀蔵	〃 〃 〃 215	2493	山口	成年女子	
64	~~小倉豊~~ **村上良蔵**	〃 ~~下十川字富岡53の2~~ **3895**	~~3895~~	山口	少年男子	
65	長谷川満春	〃 〃 〃 138	3063	大阪	少年女子	
66	伊藤信雄	〃 〃 〃 94	3591	和歌山	成年教員	

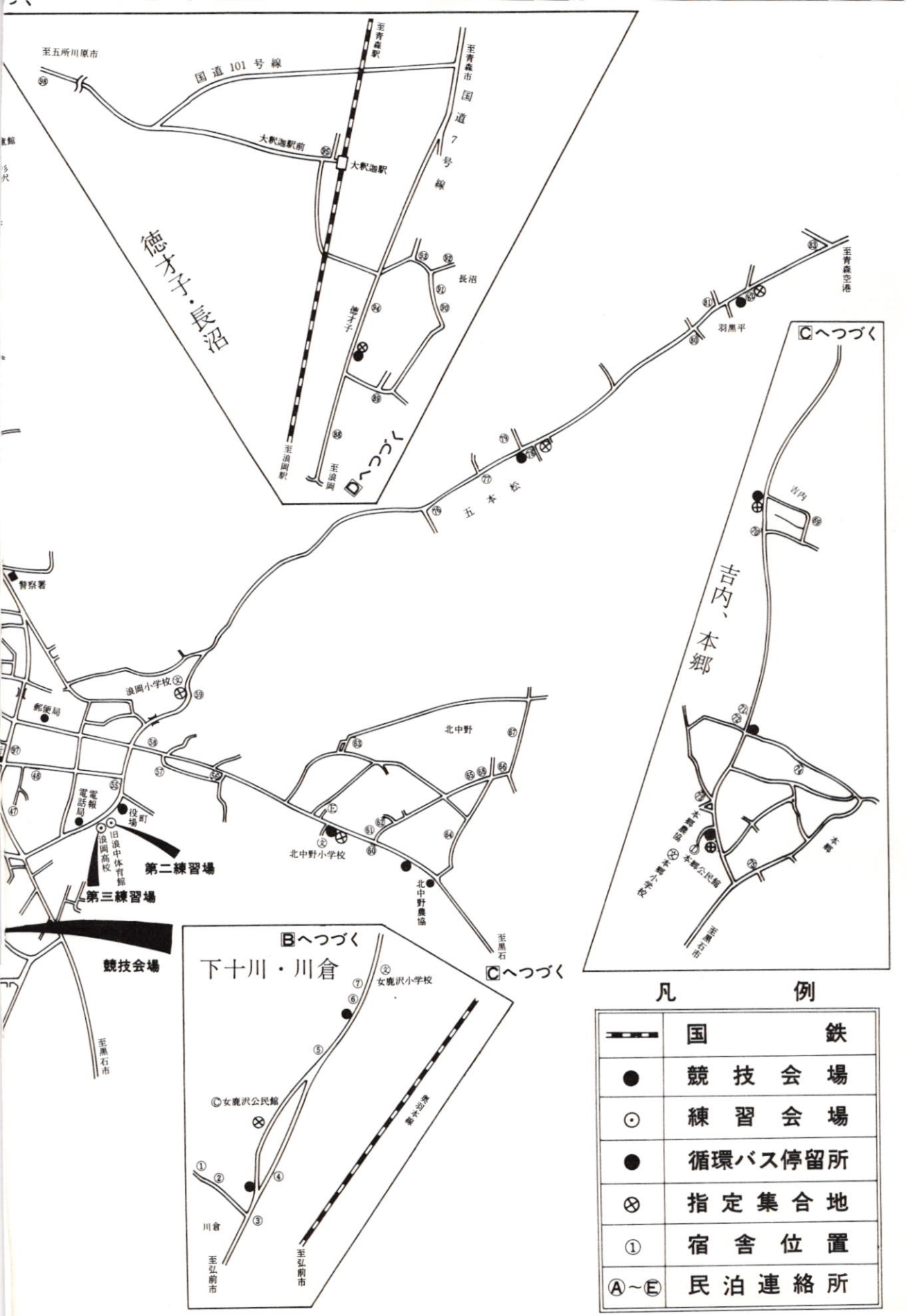
宿舎番号	宿舎名	所在地	電話	都道府県名	種別	備考
67	長谷川 章悦	浪岡町大字北中野字天王101の2	2306	大阪	成年女子	
68	長谷川 多愛志	〃 〃 〃 137	8574	和歌山	成年男子	
69	成田 定四郎	〃 吉内字山下42	5808	長崎	成年男子	
70	成田 良治	〃 〃 東留岡27	8537	長崎	成年女子	
71	鎌田 武信	〃 本郷字柳田33	2098	熊本	成年教員	
72	鎌田 百永	〃 〃 〃 55	3857	熊本	少年女子	
73	鎌田 良一	〃 〃 岸田12	3413	熊本	成年男子	
74	鎌田 金市	〃 〃 〃 55	4790	熊本	成年女子	
75	中村 直房	〃 〃 篠原12	5184	熊本	少年男子	
76	有馬 彦逸	〃 五本松字松本37	3321	岡山	成年女子	
77	有馬 重明	〃 〃 岡本14	2585	岡山	成年男子	
78	有馬 平作	〃 〃 〃 32	5498	岡山	成年教員	
79	太田 直己	〃 〃 〃 87の4	3145	岡山	少年女子	
80	山田 三郎	〃 〃 羽黒平42の2	4755	香川	成年男子	
81	山田 田千蔵	〃 〃 平野29	2875	香川	成年女子	
82	荒田 宇一郎	〃 〃 羽黒平16	3686	香川	少年男子	
83	加藤 平吉	〃 〃 平野5	4523	香川	成年教員	
84	石村 金照	〃 杉沢字井の上46の1	2390	青森	成年女子	
85	兼田 貞三	〃 〃 〃 7	2458	石川	成年教員	
86	加藤 哲造	〃 〃 〃 4	2676	石川	成年女子	
87	加藤 新吉	〃 高屋敷字村元1	2816	石川	成年男子	
87	天内 一	〃 徳才子字早稲田47	2803	徳島	成年男子	
89	西村 千代三	〃 長沼字北藤巻1	2115	兵庫	成年男子	
90	工藤 寅吉	〃 〃 〃 20の1	3991	奈良	成年男子	
91	西村 公	〃 〃 〃 44の1	4461	福岡	成年男子	
92	工藤 秋雄	〃 〃 〃 42の1	2815	大分	成年男子	
93	西村 清治	〃 〃 〃 69の7	3994	宮崎	成年男子	
94	天内 勇	〃 徳才子字福田14の1	3298	愛媛	成年男子	
95	伊藤 末吉	〃 大釈迦字前田77の3	2801	千葉	成年男子	
96	山田旅館	〃 浪岡字細田62の3	3945			役員
97	山田屋旅館	〃 〃 若松30	2074			報道、役員
98	夢野温泉	五所川原市大字持子沢字隠川	(017329) 3153			役員、視察員
99						
100						

都道府県本部役員宿舎一覧

都道府県名	宿舎番号	宿舎名	所在地	電話 市外局番	局番	番号	宿泊人員
北海道	2	みどり館	青森市浅虫字山下299	017752		3301	20
青森	9	北見別館	〃 〃 螢谷25	〃		2001	10
岩手	26	すみれ荘	〃 〃 〃 213	〃		2201	20
宮城	7	泉遊館	〃 〃 〃 64	〃		2059	11
秋田	31	大はし	〃 〃 〃 65	〃		3255	20
山形	16	真盛館	〃 〃 〃 47	〃		3120	17
福島	8	旅館伊勢屋	〃 〃 〃 64	〃		2248	15
茨城	8	〃	〃 〃 〃 〃	〃		〃	25
栃木	5	南部屋別館	〃 〃 〃 35	〃		3311	27
群馬	40	鷗盟荘	〃 〃 〃 83	〃		2022	15
埼玉	20	椿館	〃 〃 内野14	〃		3341	20
千葉	4	辰巳館	〃 〃 山下281	〃		2221	22
東京	1	三国家	〃 〃 〃 305	〃		2225	23
神奈川	9	北見別館	〃 〃 螢谷25	〃		2001	20
山梨	19	やなぎ	〃 〃 山下236	〃		2618	15
新潟	13	ホテル松園	〃 〃 螢谷322	〃		2235	18
長野	20	椿館	〃 〃 内野14	〃		3341	20
富山	15	秋田屋	〃 〃 螢谷293	〃		3239	20
石川	28	やよい館	〃 〃 〃 23	〃		2275	15
福井	13	ホテル松園	〃 〃 〃 322	〃		2235	20
静岡	10	吉田屋	〃 〃 〃 24	〃		3338	25
愛知	10	〃	〃 〃 〃 〃	〃		〃	23
三重	5	南部屋別館	〃 〃 〃 35	〃		3311	20
岐阜	28	やよい館	〃 〃 〃 23	〃		2275	17
滋賀	18	双葉荘	〃 〃 山下249	〃		3391	20
京都	24	山海荘	〃 〃 〃 193	〃		3223	20
大阪	24	〃	〃 〃 〃 〃	〃		〃	11
兵庫	37	さつき	〃 〃 螢谷71	〃		2352	17
奈良	26	すみれ荘	〃 〃 〃 213	〃		2201	16
和歌山	27	北の家	〃 〃 〃 207	〃		2261	15
鳥取	19	やなぎ	〃 〃 山下236	〃		2618	21
島根	11	朝日館	〃 〃 螢谷68	〃		3371	25
岡山	15	秋田屋	〃 〃 〃 293	〃		3239	25
広島	36	ホテル萩乃	〃 〃 〃 75	〃		2271	25
山口	36	〃	〃 〃 〃 〃	〃		〃	10
香川	27	北の家	〃 〃 〃 207	〃		2261	13
徳島	33	ふじ家	〃 〃 〃 65	〃		3381	20
愛媛	20	椿館	〃 〃 内野14	〃		3341	20
高知	2	みどり館	〃 〃 山下299	〃		3301	10
福岡	14	ゆきはま	〃 〃 螢谷293	〃		2167	15
佐賀	15	秋田屋	〃 〃 〃 293	〃		3239	23
長崎	7	泉遊館	〃 〃 〃 64	〃		2059	20
熊本	18	双葉荘	〃 〃 山下249	〃		3391	15
大分	16	真盛館	〃 〃 螢谷47	〃		3120	15
宮崎	12	東奥館	〃 〃 〃 20	〃		2211	20
鹿児島	14	ゆきはま	〃 〃 〃 293	〃		2167	22
沖縄	1	三国家	〃 〃 山下305	〃		2225	11

宿舎・輸送・競技会場
練習会場・案内図





凡　例

	国　鉄
●	競技会場
⊙	練習会場
●	循環バス停留所
⊗	指定集合地
①	宿舎位置
Ⓐ～Ⓔ	民泊連絡所

循環バス時刻表

羽黒平線（競技会場行）

※印 10月3日のみ運行　▲印 10月3日のみ運休　◎印 10月5日・6日運休

停留所名	発車予定時刻							
山田商店前（発）	※7:50	▲8:05	9:05	10:05	11:05	14:05	15:05	16:05
五本松加茂神社前	53	08	08	08	08	08	08	08
役場前	57	12	12	12	12	12	12	12
競技会場前（着）	8:00	8:15	9:15	10:15	11:15	14:15	15:15	16:15

（宿泊地行

停留所名	発車予定時刻							
競技会場前（発）	▲8:40	9:40	10:40	13:40	14:40	15:40	16:40	◎18:30	※19:00
役場前	43	43	43	43	43	43	43	33	03
五本松加茂神社前	47	47	47	47	47	47	47	37	07
山田商店前（着）	8:50	9:50	10:50	13:50	14:50	15:50	16:50	18:40	10

本郷線（競技会場行）

※印 10月3日のみ運行　▲印 10月3日のみ運休　◎印 10月5日・6日運休

停留所名	発車予定時刻							
本郷農協前（発）	※7:40	▲8:00	9:00	10:00	11:00	14:00	15:00	16:00
対馬酒店前	41	01	01	01	01	01	01	01
吉内バス停前	43	03	03	03	03	03	03	03
北中野農協前	46	06	06	06	06	06	06	06
北中野小学校前	48	08	08	08	08	08	08	08
役場前	52	12	12	12	12	12	12	12
競技会場前（着）	7:55	8:15	9:15	10:15	11:15	14:15	15:15	16:15

（宿泊地行）

停留所名	発車予定時刻								
競技会場前（発）	▲8:30	9:30	10:30	13:30	14:30	15:30	◎16:30	◎18:30	※19:00
役場前	33	33	33	33	33	33	33	33	03
北中野小学校前	37	37	37	37	37	37	37	37	07
北中野農協前	39	39	39	39	39	39	39	39	09
吉内バス停前	42	42	42	42	42	42	42	42	12
対馬酒店前	44	44	44	44	44	44	44	44	14
本郷農協前（着）	8:45	9:45	10:45	13:45	14:45	15:45	16:45	18:45	19:15

駅、会場線（競技会場行）

停留所名	発車予定時刻												
浪岡駅（発）	7:20	7:50	8:30	9:55	10:30	11:10	13:15	14:30	15:25	16:00	16:50	17:20	18:30
クラウチスポーツ	21	51	31	56	31	11	16	31	26	01	51	21	31
役場前	24	54	34	59	34	14	19	34	29	04	54	24	34
競技会場前（着）	7:27	7:57	8:37	10:02	10:37	11:17	13:22	14:37	15:32	16:07	16:57	17:27	18:37

（浪岡駅行）

停留所名	発車予定時刻												
競技会場前（発）	7:40	8:20	9:15	10:05	10:50	12:50	14:00	15:00	15:35	16:20	17:00	17:50	18:50
役場前	43	23	18	08	53	53	03	03	38	23	03	53	53
クラウチスポーツ	46	26	21	11	56	56	06	06	41	26	06	56	56
浪岡駅（着）	7:47	8:27	9:22	10:12	10:57	12:57	14:07	15:07	15:42	16:27	17:07	17:57	18:57

夢野温泉線

発着場所	発車予定時刻						
夢野温泉（発）	※7:30	8:30	10:00		◎15:10		
競技会場前（着）	7:45	8:45	10:15		15:25		
競技会場前（発）				▲14:30	◎15:30	◎18:00	※19:00
夢野温泉（着）				14:45	15:45	18:15	19:15

川倉線（競技会場行）

※印 10月3日のみ運行　▲印 10月3日のみ運休　◎印 10月5日・6日運休

停留所名	発車予定時刻							
宮本団地前（発）	※7:40	▲7:50	8:50	9:50	10:50	13:50	14:50	15:50
長尾商店前	42	52	52	52	52	52	52	52
銀消防屯所前	45	55	55	55	55	55	55	55
大溝糀屋前	47	57	57	57	57	57	57	57
樽沢十文字前	48	58	58	58	58	58	58	58
旧野沢中学校前	50	8:00	9:00	10:00	11:00	14:00	15:00	16:00
花岡秋元理容院前	52	02	02	02	02	02	02	02
藤乃湯前	55	05	05	05	05	05	05	05
役場前	8:00	10	10	10	10	10	10	10
競技会場前（着）	8:03	8:13	9:13	10:13	11:13	14:13	15:13	16:13

（宿泊地行）

停留所名	発車予定時刻								
競技会場前（発）	▲8:20	9:20	10:20	13:20	14:20	15:20	16:20	◎18:25	※19:00
役場前	23	23	23	23	23	23	23	28	03
藤乃湯前	28	28	28	28	28	28	28	33	08
花岡秋元理容院前	30	30	30	30	30	30	30	35	10
旧野沢中学校前	32	32	32	32	32	32	32	37	12
樽沢十文字前	33	33	33	33	33	33	33	38	13
大溝糀屋前	35	35	35	35	35	35	35	40	15
銀消防屯所前	38	38	38	38	38	38	38	43	18
長尾商店前	41	41	41	41	41	41	41	46	21
宮本団地前（着）	8:43	9:43	10:43	13:43	14:43	15:43	16:43	18:48	23

徳 長 線（競技会場行）

停留所名	発車予定時刻							
徳長官公会館前(発)	※7:45	▲8:00	9:00	10:00	11:00	14:00	15:00	16:00
杉沢歩道橋前	48	03	03	03	03	03	03	03
赤川団地高谷商店前	51	06	06	06	06	06	06	06
役場前	56	11	11	11	11	11	11	11
競技会場前	7:59	8:14	9:14	10:14	11:14	14:14	15:14	16:14

（宿泊地行）

停留所名	発車予定時刻								
競技会場前(発)	▲8:30	9:30	10:30	13:30	14:30	15:30	16:30	◎18:25	※19:00
役場前	33	33	33	33	33	33	33	28	03
赤川団地高谷商店前	38	38	38	38	38	38	38	33	08
杉沢歩道橋前	41	41	41	41	41	41	41	36	11
徳長官公会館前(着)	8:44	9:44	10:44	13:44	14:44	15:44	16:44	18:39	19:14

吉野田線（競技会場行）

停留所名	発車予定時刻							
下石川木村商店前(発)	※ 7:45	▲7:55	8:55	9:55	10:55	13:55	14:55	15:55
吉野田十文字前	47	57	57	57	57	57	57	57
野沢小学校前	49	59	59	59	59	59	59	59
樽沢十文字前	50	8:00	9:00	10:00	11:00	14:00	15:00	16:00
旧野沢中学校前	51	01	01	01	01	01	01	01
花岡秋元理容院前	53	03	03	03	03	03	03	03
藤乃湯前	56	06	06	06	06	06	06	06
役場前	8:01	11	11	11	11	11	11	11
競技会場前(着)	8:04	8:14	9:14	10:14	11:14	14:14	15:14	16:14

（宿泊地行）

停留所名	発車予定時刻								
競技会場前(発)	▲8:30	9:30	10:30	13:30	14:30	15:30	16:30	◎18:25	※19:00
役場前	33	33	33	33	33	33	33	28	03
藤乃湯	38	38	38	38	38	38	38	33	08
花岡秋元理容院前	41	41	41	41	41	41	41	36	11
旧野沢中学校前	43	43	43	43	43	43	43	38	13
樽沢十文字前	44	44	44	44	44	44	44	39	14
野沢小学校前	45	45	45	45	45	45	45	40	15
吉野田十文字前	47	47	47	47	47	47	47	42	17
下石川木村商店前	8:49	9:49	10:49	13:49	14:49	15:49	16:49	18:44	19:19

定期バス時刻表

発着所　青森行（弘南バス浪岡案内所）
弘前行・黒石行（仲町倉内呉服店前）

行先 / 時間	青森行	弘前行	黒石行
7時	10・25・40・55	15・25・45	40
8時	10・25・40	00・30	05
9時	10・25・40	00・30	10
10時	10・25・40	00・30	10・35
11時	10・25・40	00・30	10
12時	25・40	00	10
13時	10・25・40	00・30	10
14時	10・25・40	00・30	10
15時	10・25・40・55	00・30	10
16時	10・25・40	00・30	10
17時	10・35・40・50	00・30	10・35
18時	10・35・40	00・10・30	20
19時	10	00・30	20

浪岡駅発列車時刻表（奥羽本線）

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
6:39	盛岡	急行 しもきた	10:34	
6:49	青森		7:33	
7:10	青森		7:44	
8:23	青森		8:59	
9:17	陸中八木	急行 深浦	13:06	青森 9:39
9:46	青森		10:35	
10:17	青森	急行 むつ1号	10:44	
13:07	青森		13:44	
14:22	青森		14:52	
15:23	青森		15:53	
15:39	青森	急行 千秋1号	16:09	
16:47	青森	急行 きたぐに	17:10	
17:04	青森		17:32	
18:22	青森		19:01	
19:07	青森		19:41	
19:45	青森	急行 むつ2号	20:09	
21:01	青森		21:38	
21:54	青森	急行 しらゆき	22:15	

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
7:09	金沢	急行 しらゆき	19:17	
	仙台	急行 きたかみ2号	14:33	
7:12	弘前		7:37	
7:41	秋田		12:03	
8:22	秋田	急行 むつ1号	11:10	
9:17	弘前		9:43	
10:45	山形		22:03	
11:06	米沢	急行 千秋2号	19:24	
	仙台		19:11	
13:57	弘前		14:20	
15:56	酒田		23:17	
17:17	東能代		20:05	
18:07	秋田	急行 むつ2・号	21:13	
18:07	深浦	急行 深浦	20:14	
18:21	大館		20:18	
20:12	弘前		20:34	
21:31	碇ヶ関	急行 しもきた	22:21	
22:16	弘前		22:37	

青森駅発列車時刻表（東北本線）

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
0:03	上野	急行 八甲田	11:07	
4:50	上野	特急 はつかり1号	13:14	
4:53	上野	特急 みちのく	13:45	常磐線経由
6:28	八戸		8:18	普通
7:10	盛岡	急行 しもきた	10:34	
7:37	仙台		18:27	普通
8:15	上野	特急 はつかり2号	16:44	
9:15	上野	特急 はつかり3号	17:44	
9:55	陸中八木	急行 深浦	13:06	
10:49	仙台		20:02	普通
11:20	上野	特急 はつかり4号	19:44	
13:05	仙台	急行 くりこま1号	18:15	
13:14	北上		19:48	普通
14:25	上野	特急 はつかり5号	22:56	
15:20	一の関		22:25	普通

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
16:30	仙台	急行 くりこま2号	21:17	
16:35	上野	急行 十和田1号	5:20	常磐線経由
16:40	八戸		18:34	普通
17:47	盛岡		22:42	普通
18:50	上野	特急 ゆうづる1号	5:26	
18:54	上野	特急 ゆうづる2号	5:55	
19:15	上野	特急 ゆうづる3号	6:00	常磐線経由
19:20	上野	特急 ゆうづる4号	6:34	常磐線経由
19:50	上野	急行 十和田2号	7:25	常磐線経由
20:20	一戸		23:40	普通
21:10	上野	特急 ゆうづる5号	6:37	常磐線経由
21:15	上野	特急 ゆうづる6号	6:50	常磐線経由
22:19	野辺地		23:09	普通
23:35	上野	特急 ゆうづる7号	8:48	常磐線経由
23:59	上野	特急 はくつる	9:18	

青森駅発列車時刻表（奥羽本線）

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
4:50	大阪	特急 白鳥	18:25	
6:50	仙台	急行 きたかみ2号	14:33	
	金沢	急行 しらゆき	19:17	
7:15	秋田		12:03	
7:58	秋田	急行 むつ1号	11:10	
8:15	上野	特急 いなほ2号	18:24	上越線 羽越本線経由
10:16	山形		22:03	
10:47	米沢	急行 千秋2号	19:17	
	仙台		19:24	
12:58	大阪	急行 きたぐに	8:27	羽越本線 白新線経由

発車時刻	行先	列車名	終着時刻	備考
15:21	酒田		3:30	
15:54	上野	急行 津軽1号	6:04	
16:25	大阪	特急 日本海	7:49	羽越本線経由
17:47	秋田	急行 むつ2号	21:13	
18:45	上野	特急 あけぼの2号	6:52	
19:23	大阪	特急 日本海	10:04	
20:35	上野	急行 津軽2号	10:04	

青函連絡船時刻表

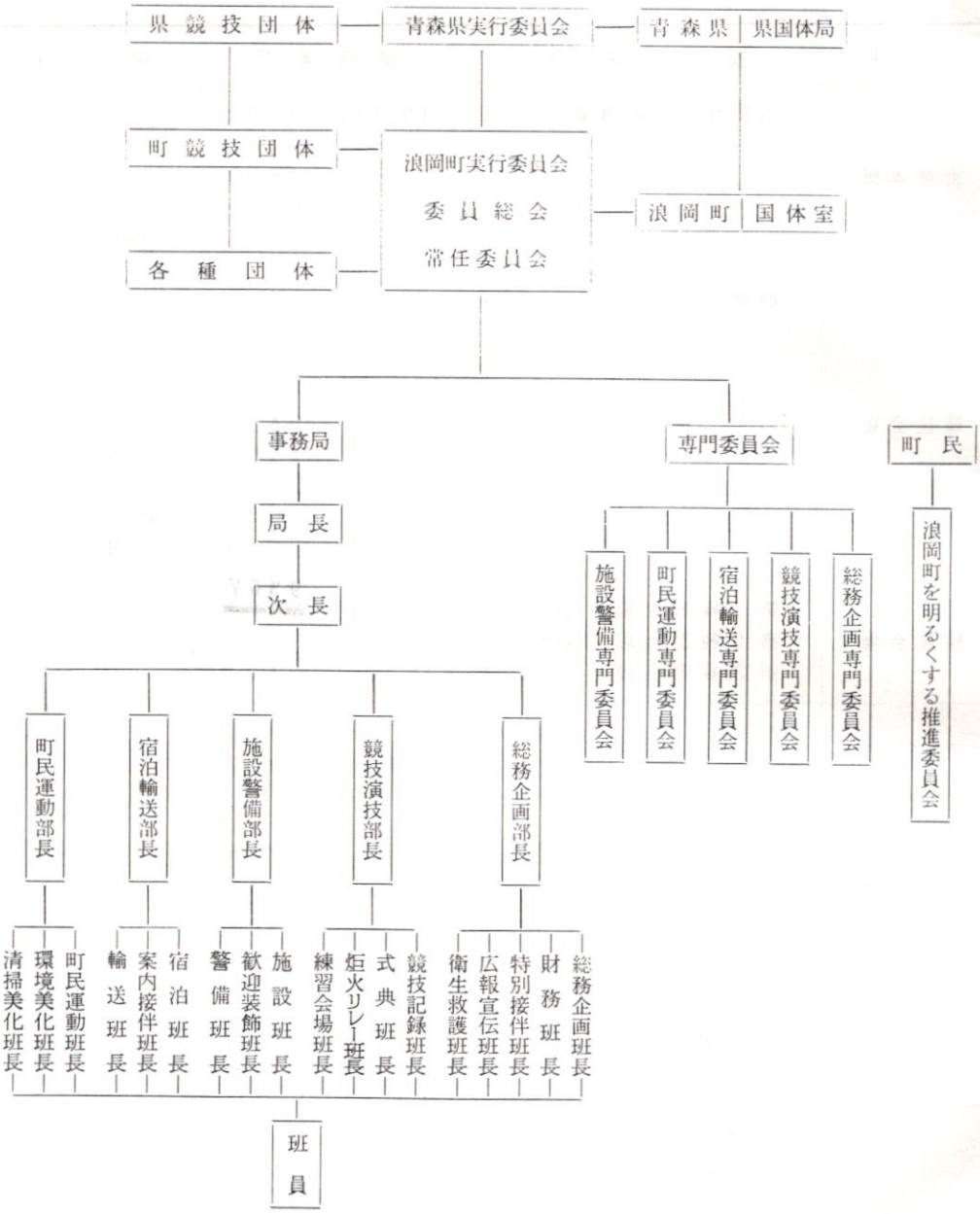
青森発	函館着
0:10	4:00
0:35	4:25
5:25	9:15
7:30	11:20
9:50	13:40
10:15	14:05

青森発	函館着
12:05	15:55
14:35	18:25
17:00	20:50
19:25	23:15
21:45	1:35

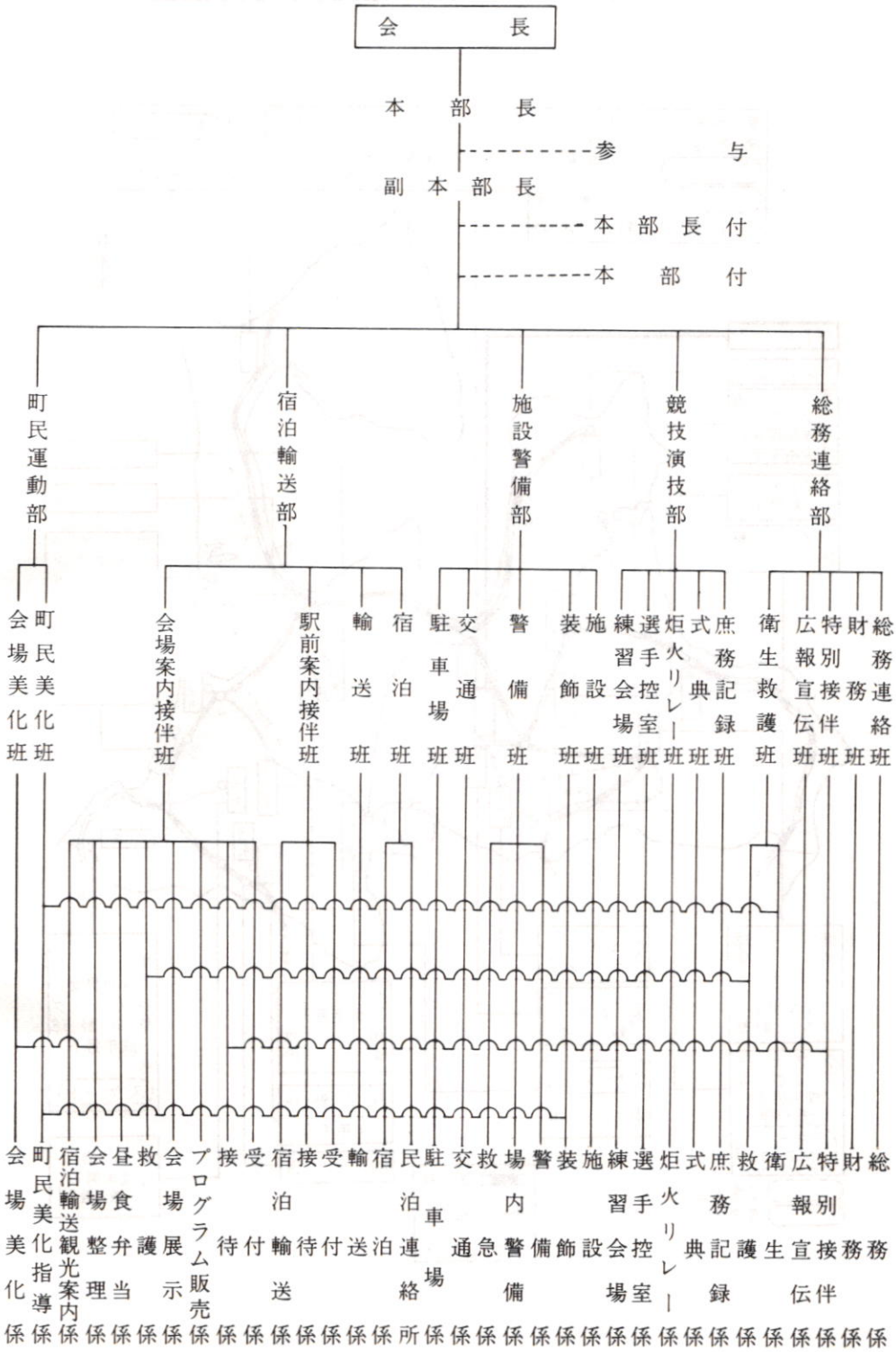
国体関係電話番号一覧

名　称	設　置　場　所	電　話　番　号	備　考
実施本部	浪岡中学校図書室	(017262) 9400	実施本部
	〃	9410	
	〃	9600	宿泊本部
	〃	9610	宿泊本部
	〃	6116	事務局
競技会場	浪岡町民体育館（体育館内）	9445	競技総務係
	〃　（〃）	3724	庶務記録係
	総合案内所（テント内）	9345	受付案内係
	〃　（〃）	9390	昼食弁当係
	〃　（〃）	9420	救護係
	〃　（〃）	9490	警備現場指揮所
	〃　（〃）	9645	交通係
	〃　（〃）	9620	輸送係
	〃　（〃）	9690	駐車場係
練習会場	第1練習会場（浪岡中学校）	9367 ~~9667~~	
	第2練習会場（旧浪岡中学校）	9623	
	第3練習会場（浪岡高校）	9412	
駅前案内所	浪岡駅前（テント内）	9300	
		9312	
交通機関	浪岡タクシー	5111	
	三ツ矢タクシー浪岡営業所	3639	
	浪岡駅	4040	
	弘南バス浪岡案内所	3050	
官公庁	浪岡町役場	3001	
	浪岡警察署	4021	
	浪岡電報電話局	2000	
	浪岡郵便局	4110	
医療施設	浪岡町立病院	3111	
	国立岩木療養所	4055	
	津軽病院	3101	
	八巻病院	3026	
	田中内科医院	6666	
	田原小児科医院	4137	
	石岡医院	3066	
	伊藤医院	3077	
	対馬医院	3131	

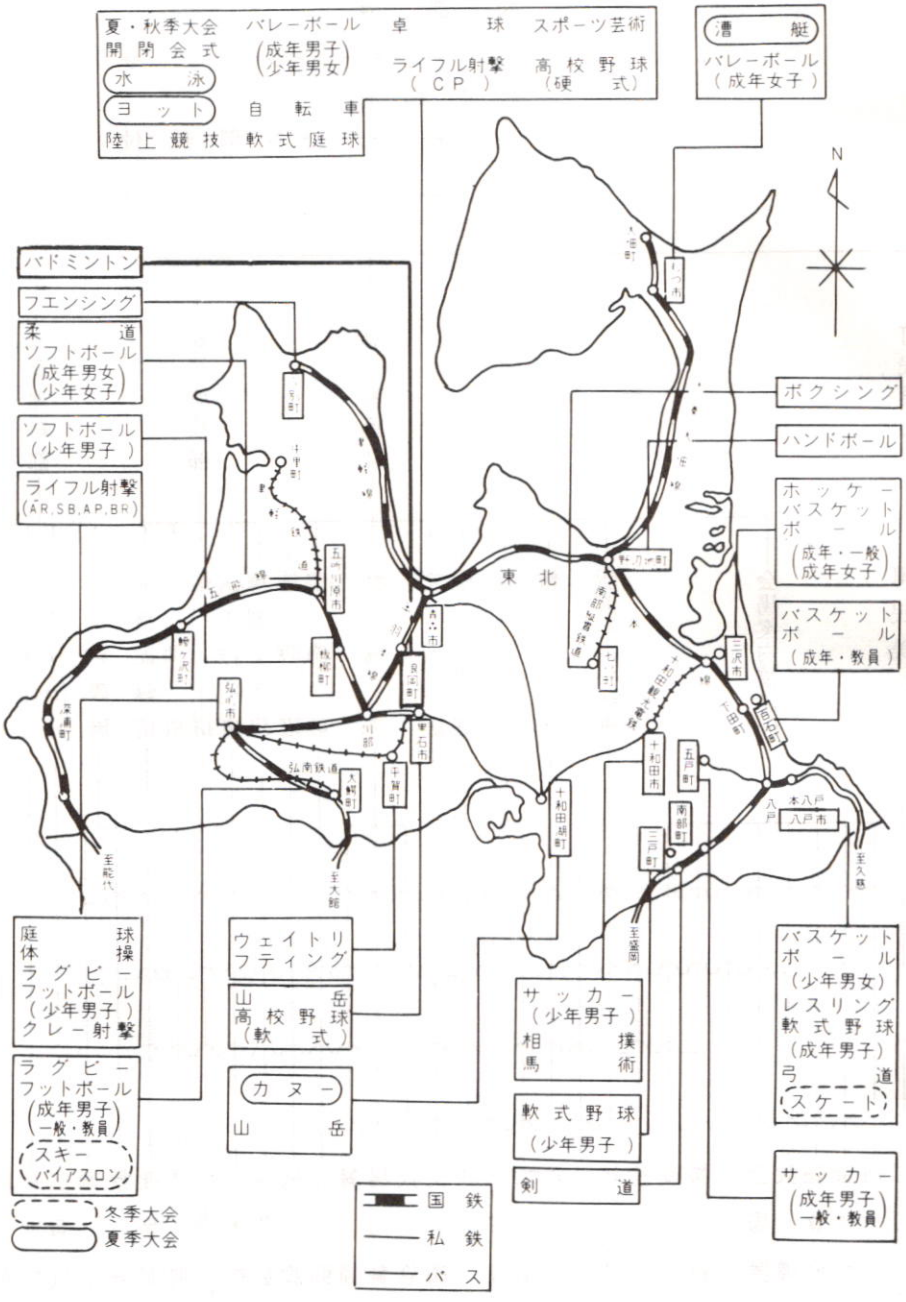
浪岡町実行委員会組織図



浪岡町実行委員会実施本部組織図



第32回国民体育大会競技会場等配置図



祝
あすなろ国体

参加全選手の
健闘を祈る！

スポーツ用品全般
クラウチスポーツ

青森県浪岡町駅通り
電話（017262）2079

うなる打球/格調のバンブー

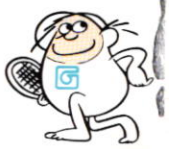
竹の特性を生かした話題のバドミントンラケット



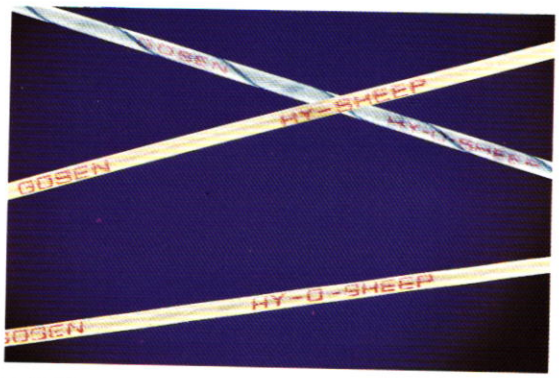


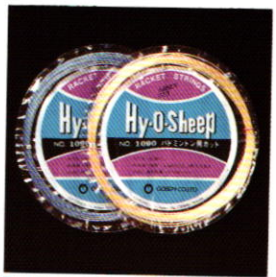
Hy-Thomas

No. B45 ハイ・トーマス(バンブー) ¥4,500 ★最高級選手用ロングテーパーシャフト フレーム・カバー付



最後まで勝ち抜くもの/品質保証のビッグなガット





HY-O-SHEEP

No. 1090/1091 ハイ・オー・シープ ¥600

由入特殊ガット最高級品選手用 アンバー・青スパイラル



HY-SHEEP

No. 1060 ハイ・シープ ¥400

選手用 アンバー・赤・青

株式会社ゴーセン

本　　社・〒540 大阪市東区農人町4　TEL. (06) 942-5816(代)
東京支店・〒110 東京都台東区蔵前4-14-2　TEL. (03) 862-6576(代)
福岡営業所・〒810 福岡市中央区薬院1-4-8　TEL. (092) 712-5247~8
北陸営業所・〒921 石川県金沢市横川7-22　TEL. (0762) 47-0200(代)

今や
数々の名選手が愛し
育ててくれた
ファスト・ゴールド……
耐久力も
飛行力も　バツグンです



全国大会使用球
ファスト印シャトルコック
製造発売元

有限会社 ジャワ商会

営業所　山形市六日町７－28　電話0236(33)0333番(代)

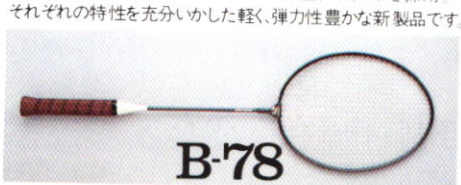
kawasaki

アメリカ
イギリス
インド
インドネシア
オーストラリア
カナダ
シンガポール
スイス
スウェーデン
タイ
デンマーク
ドイツ
ニュージーランド
ペルー
ホンコン
マレーシア
メキシコ……で

K
MADE IN JAPAN

Kが燃える。

アルミ、クロームモリブデン、アルミ合金ダイカストを採用。
それぞれの特性を充分いかした軽く、弾力性豊かな新製品です。



カワサキラケット
河崎ラケット工業株式

No.B-78／セブンエイト／モスグリーン（アルミフレーム） フレーム価格6,000円（ケース付）

パンフレット請求券

パンフレットご希望の方は住所・氏名・年令・学校名・大会名をご記入の上請求券を貼り、葉書で右記へ 東京都台東区台東2-28-5 〒110 河崎ラケット工業株式会社「バドミントン課」



〈祝〉あすなろ四体 第32回国民総合体育大会

〈アシックス〉の精鋭ブランド群

●バドミントンシューズ

タイガーバドミントンシューズ

●ウォームアップウエア

Jelenk RESERVE Rawlings

●ネット

GTO

●その他

アスレティックテープ

〈技と力〉の極限を引き出す。

〈アシックス〉からお届けするバドミントン競技専用のシューズ&ウエアはプレーヤーの〈技と力〉を極限まで引き出すことができます。

それはバドミントン競技におけるシューズの役割りとは何か、ウエアの役割りとは何か、を徹底的にきわめ、そして、それが「即戦力となる」設計でつくられているからです。従って、あなたの〈技と力〉を確実に生かします。

スポーツは世界のことば

asics

株式会社アシックス

「アシックス」はオニツカ、ジィティオ、ジェレンクが結集して生まれた世界の総合スポーツ用品メーカーです。

いま うわさの……



CARBO LUX

S-77 カーボデラックス

サンバタならではのカーボンシャフト使用のラケットがついに誕生!!
スチールカーボンシャフトと異なり純粋なカーボングラファイトシャフトを使用オールカーボン特有の軽さと反発力により従来のラケットに増して一層の攻撃力守備力が生まれます。
誰にでもマッチする艶消しの黒でまとめた気品のあるデザイン。

play with...
SunBatta



スカッとさわやか

コカ・コーラ

登録商標

Drink Coca-Cola TRADE MARK REGD

みちのく コカ・コーラ ボトリング 株式会社
MICHINOKU COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. 〈コカ・コーラ指定会社〉

Coca-Colaとコカ・コーラは The Coca-Cola Company の登録商標です



おんなは愛嬌、ラケットはパワー。

カーボネックス7登場。

カーボン・シャフトの先端に、特殊アルミ合金のフレームを持つ新鋭ラケット、カーボネックス7の登場です。カーボン・シャフトの強力なバネ力と、特殊アルミ合金フレームとの力バランスが、すさまじいスマッシュを生みだします。スピードは抜群。そのうえ、スイート・スポットが広いので、シャトルを確実にとらえます。世界の一流プレイヤー達が、力から技へそしてまた力へと移ってきた現在、カーボネックス7はまさに時代への解答。すでにあるウッド・フレームのカーボネックス3とともに、あなたの武器にしてください。

●日本初のこと——このラケットにはRとXの表示があります。Rはレギュラーでスナップ打法用。Xはエキスパートでフルスイング打法用です。

B-8300 Carbonex7

●カーボネックス セブン《新製品》……¥7,700

YONEX